

三桜酒造跡地における 公共活用基本方針策定

第 2 回検討委員会

2023年9月7日

基礎調査結果の概要 . . . p3

- 上位及び関連計画の整理
- 人口動向
- 公共施設等の立地状況
- 商業、医療・福祉などの立地状況
- 公園などの整備状況
- 用途地域等の土地利用規制
- 周辺の時間貸し駐車場の整備状況
- バス路線図
- 対象地付近の交通量の概要
- 災害リスク図
- 浜田地区の観光施設の立地及び来園状況
- 石見神楽に関する情報の整理
- 敷地の現状
- 景観特性

市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果の概要 . . . p22

- 市民アンケート
- 学生アンケート
- 宿泊者アンケート
- 関係団体等ヒアリング

市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果に基づく利活用の方向性 . . . p44

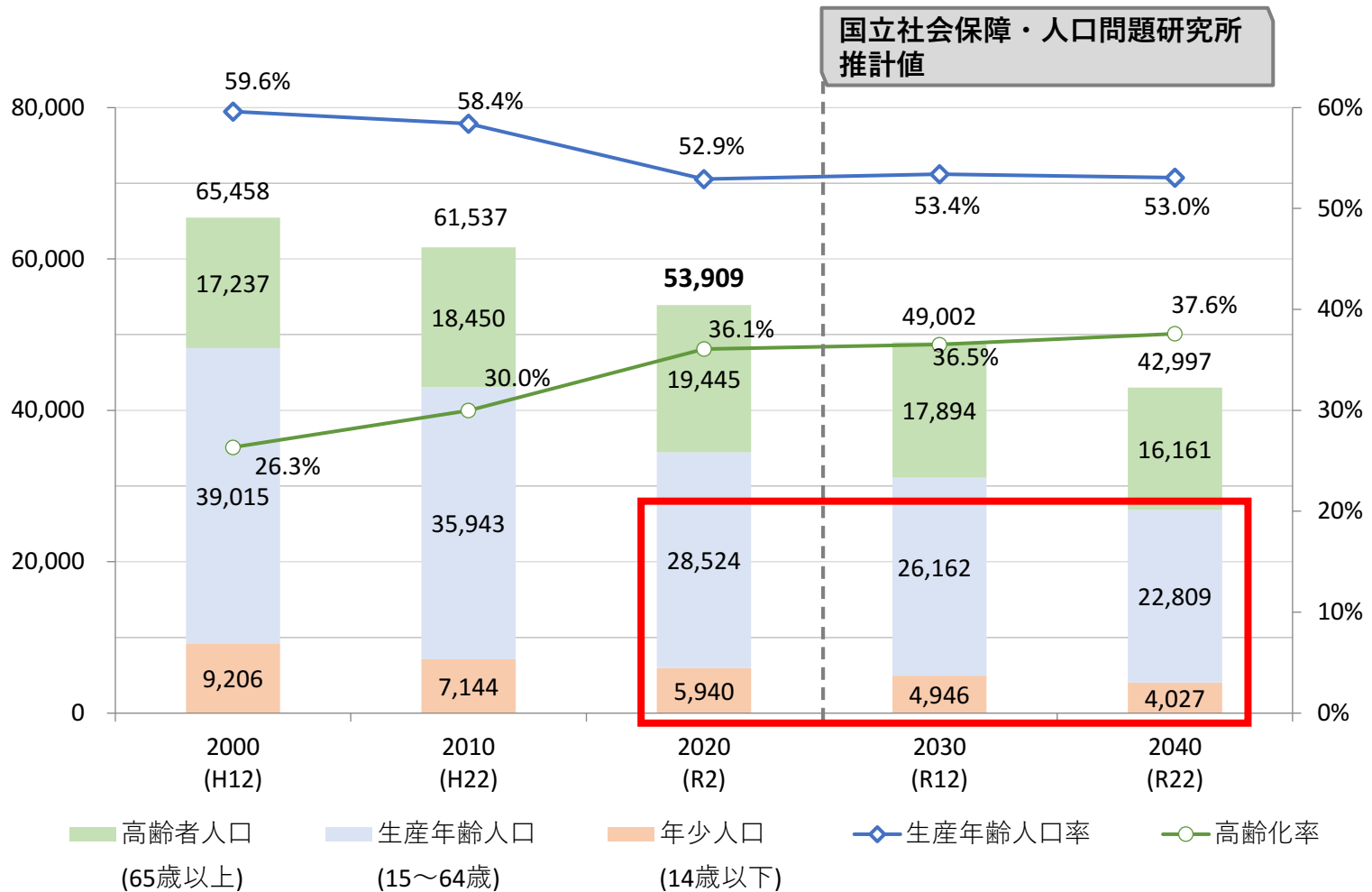
上位及び関連計画の整理

- 総合振興計画等の上位関連計画では、これまで培ってきた地域資源などを活用して、**魅力的で「若者が暮らしやすく」、元気なまちづくり**を推進することとし、浜田駅周辺地域においては、商業・医療福祉機能や交流文化機能の充実により、「にぎわい創出」を目指すこととしています。

計画名	計画の概要	計画地に関連する事項
第2次浜田市総合振興計画 基本構想 2016～2025年度 後期基本計画 2022～2025年度	将来像 住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田 まち・ひと・しごと創生総合戦略のテーマ 若者が暮らしやすいまちづくり	・ 浜田駅周辺の整備 浜田市の玄関口で、商業・医療福祉・交流文化の中心エリアとして、にぎわい創出を図る ・ 歴史・文化の伝承と創造（地域文化の交流拠点づくり） ・ 商工業の振興（起業への支援等） ・ 観光・交流の促進（石見神楽交流人口の拡大等）
浜田市都市計画 マスタープラン 2022～2032年度	将来都市像 自然・歴史・文化と調和した快適な都市空間 とにぎわいのあるまち・浜田	・ 浜田駅から殿町、朝日町、栄町、片庭町にかけた地域は、浜田市の中心市街地を形成し、県西部の中核機能を担う都市都市拠点 ・ 都市機能の集積、土地利用の高度化、公共空間の活用、駐車場の適正配置 ・ 市街地の空洞化（空き店舗や遊休施設）への対応
浜田市 緑の基本計画 2017～2026年度	緑のまちづくりの基本理念 豊かな自然と歴史を育む 魅力あふれる緑のまちづくり	・ 緑の拠点をつくる・活かす（緑の創出・活用） ・ 都市公園などの充実・整備 身近な公園の防災拠点機能等の強化 歩いて行ける身近な住区基幹公園の計画的な配置 ・ 都市公園の機能や配置の再編の検討
浜田市公共施設等 総合管理計画 2022年一部改訂	公共施設等の整備費で、約5割（年平均）の縮減	・ 総資産量の適正化 ハコモノの統廃合及び複合化、広域的な連携等 ・ 長寿命化等の推進 耐震化、ユニバーサルデザイン化の推進など ・ 民間活力の有効利用 民間を活用した制度の導入、民間等譲渡の検討等

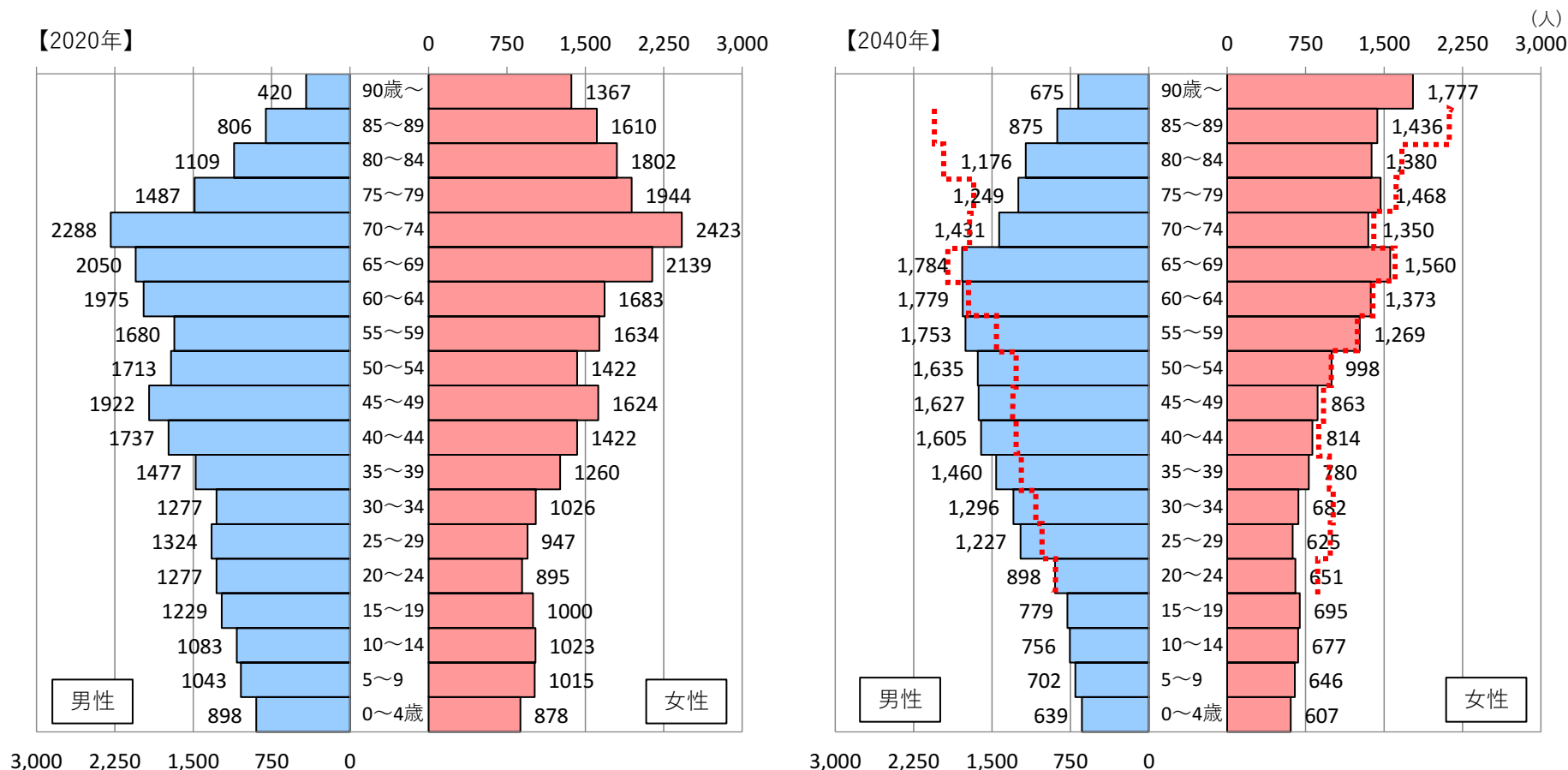
人口動向（年齢3区分別）

- 全国的に人口減少が進んでおり、浜田市においても2020年から20年後の2040年には、約20%の人口減少が見込まれています。※今年中に最新の将来推計結果が公表予定
- 特に年少人口(14歳以下)は、約32%の減少が予測されており、この傾向が続くと加速度的に人口減少が進むことが懸念され、**若者の定住対策が重要な課題**になっています。



人口動向（人口ピラミッド）

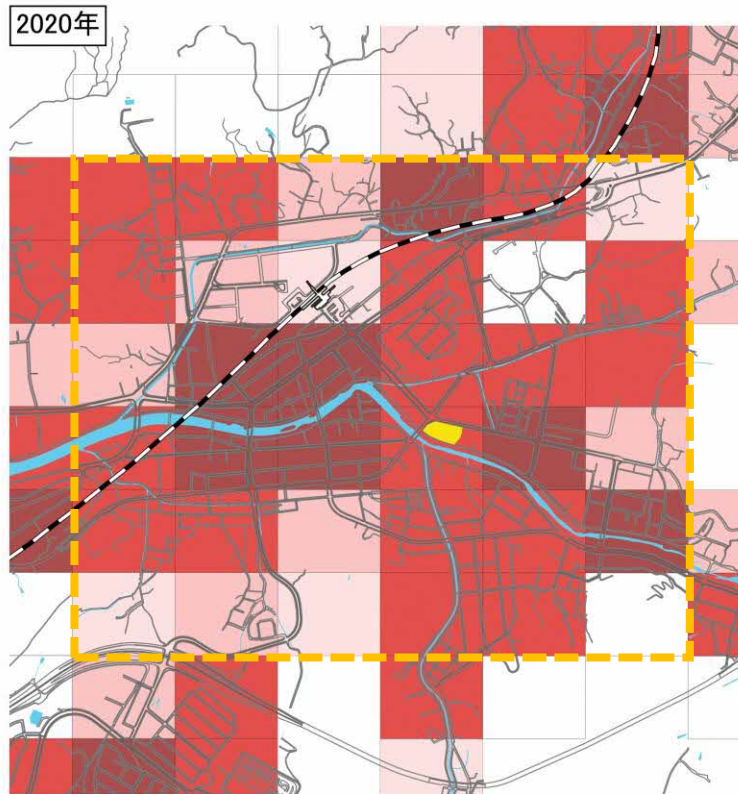
- 男女別5歳階級の人口ピラミッドをみると70～74歳代が最も多くなっています。高齢者の自然減は避けられない状況にあると思われます。
- そのまま、社会移動などが無い場合と比較すると、女性は減少する予測になっており、若い世代の女性の人口流出が懸念されています。



出典：2020年は国勢調査、2040年は国立社会保障・人口問題研究所 - 2018年推計値

人口動向（三桜酒造跡地周辺）

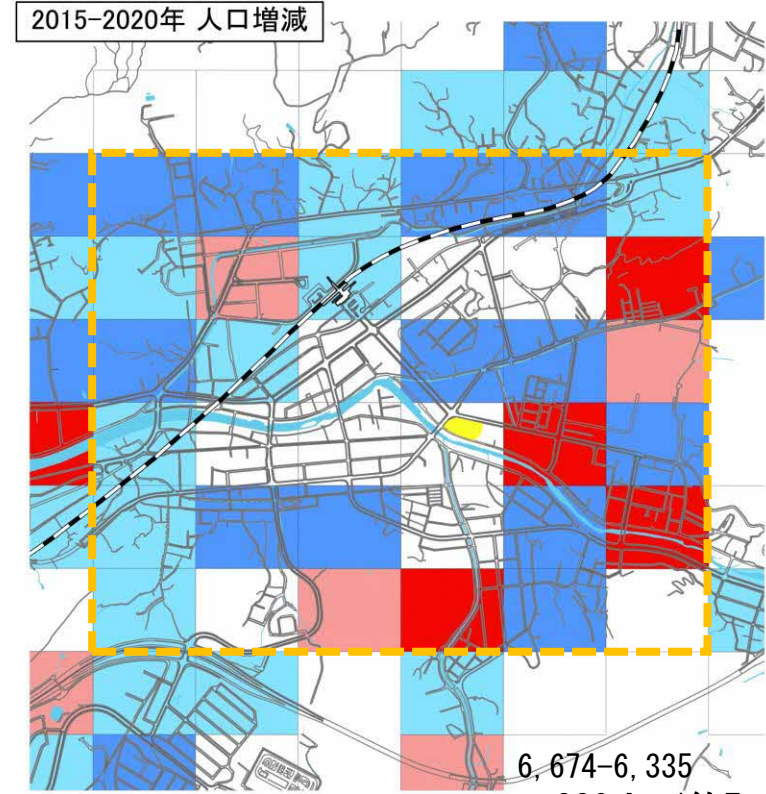
- 対象地周辺人口は浜田駅周辺を中心に人口密度が高いところが多くあります。
- しかし、一部では20人以上の増加している場所もありますが、20人以上減少している箇所が数多くあり、中心市街地でも人口減少が進んでいます。（ここ5年間で約340人、5%の減少）



250mメッシュ人口密度

- 5人/ha(33人)未満
- 5～10人/ha(33～66人)未満
- 10～20人/ha(66～132人)未満
- 20～40人/ha(132～264人)未満
- 40人/ha(264人)以上

6,335人
高齢者率
(31.7%)



250mメッシュ人口増減(2015-2020)

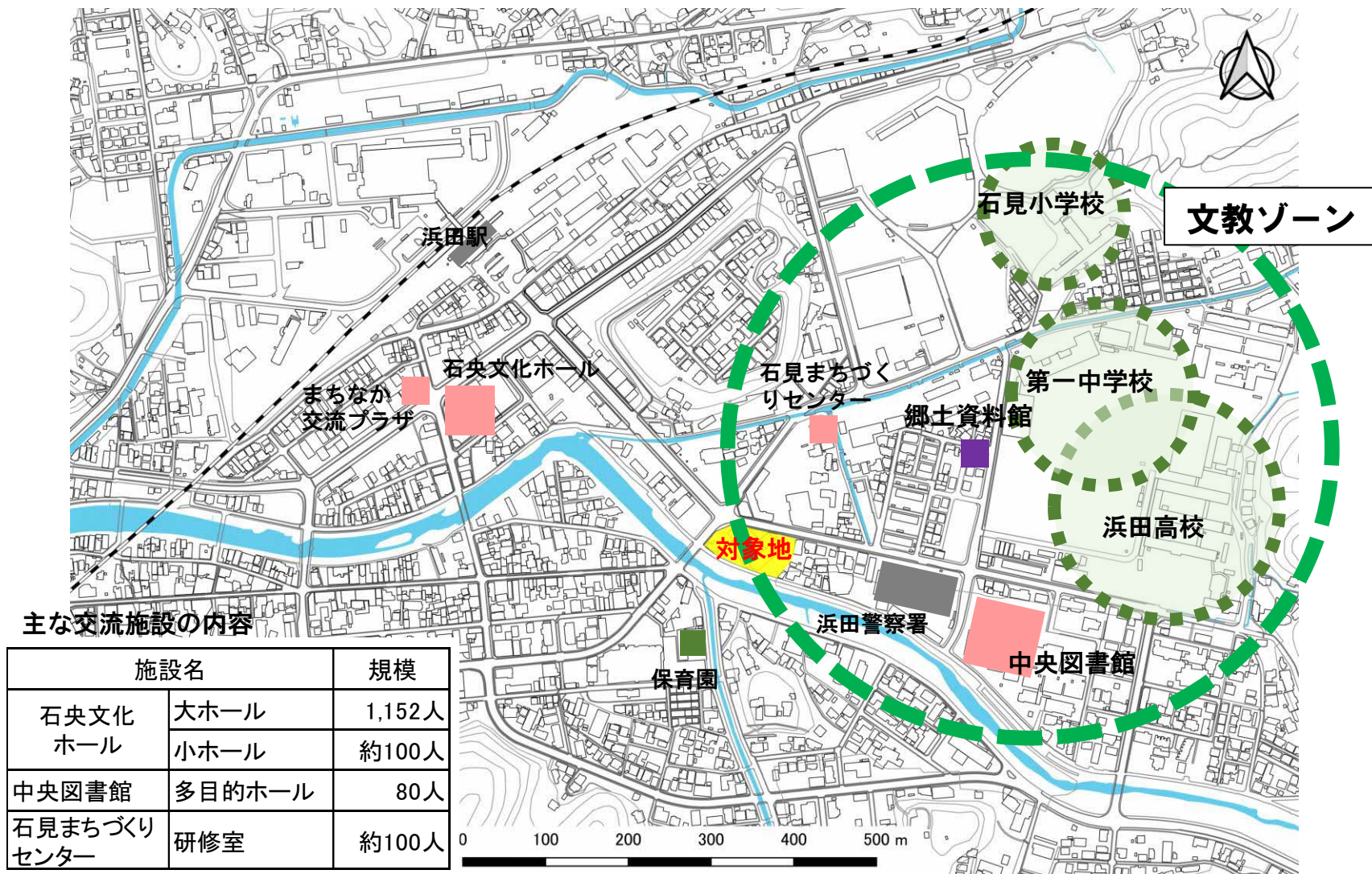
- 20人以上の減少
- 5～20人未満の減少
- ほぼ増減なし(±5人の増減)
- 5～20人未満の減少
- 20人以上の増加

6,674-6,335
=339人(約5%) 減少

— JR山陰本線
■ 三桜酒造跡地

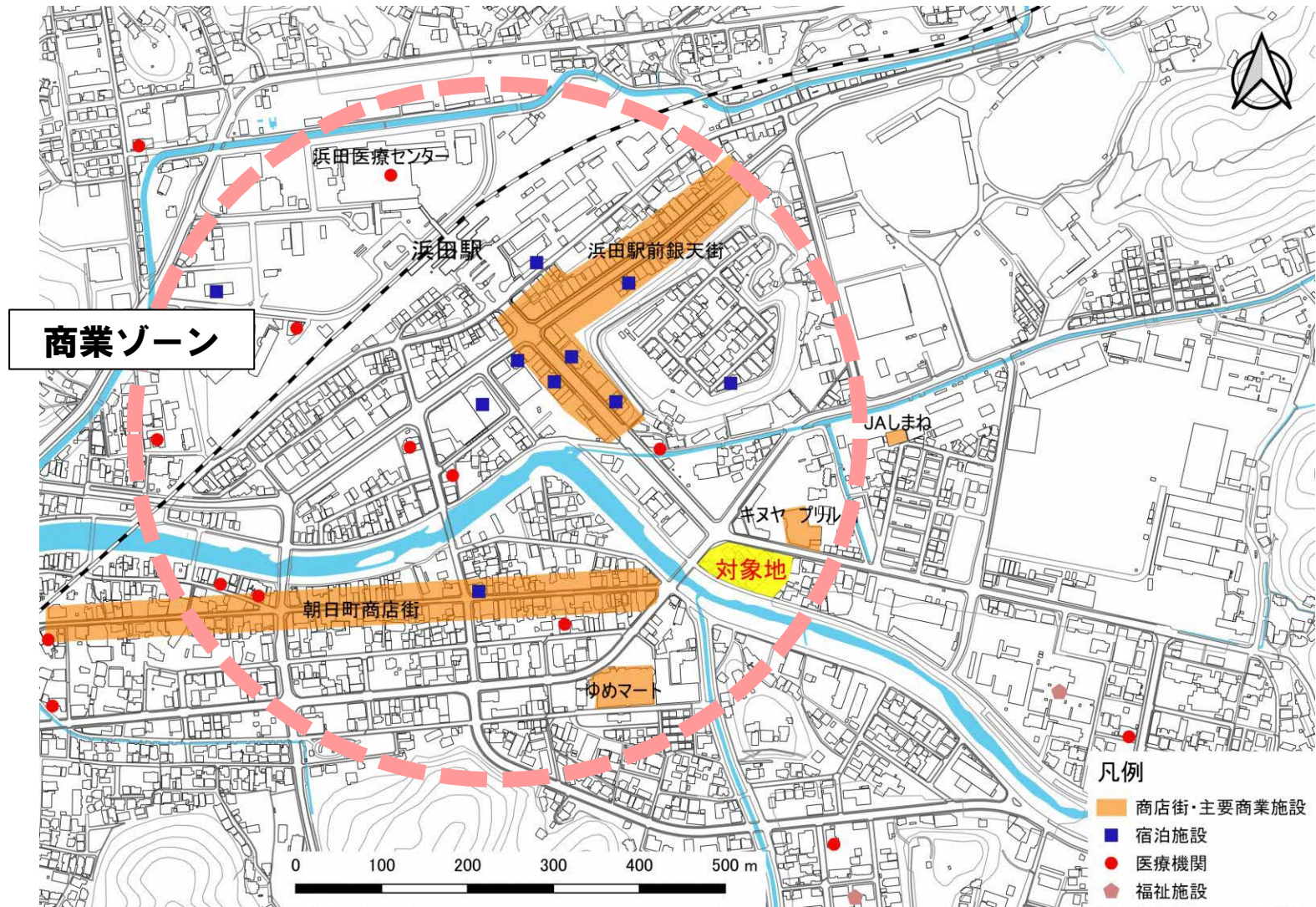
公共施設等の立地状況

- 浜田駅周辺には、学校や図書館、公民館などの教育・文化施設や行政施設等が多く立地しています。
- 特に対象地の東側は、学校や図書館などが立地する文教ゾーンになっています。
- 交流施設としては、約1,000人を収容できる「石央文化ホール」以外が100人程度の小規模なホールしかない状況です。



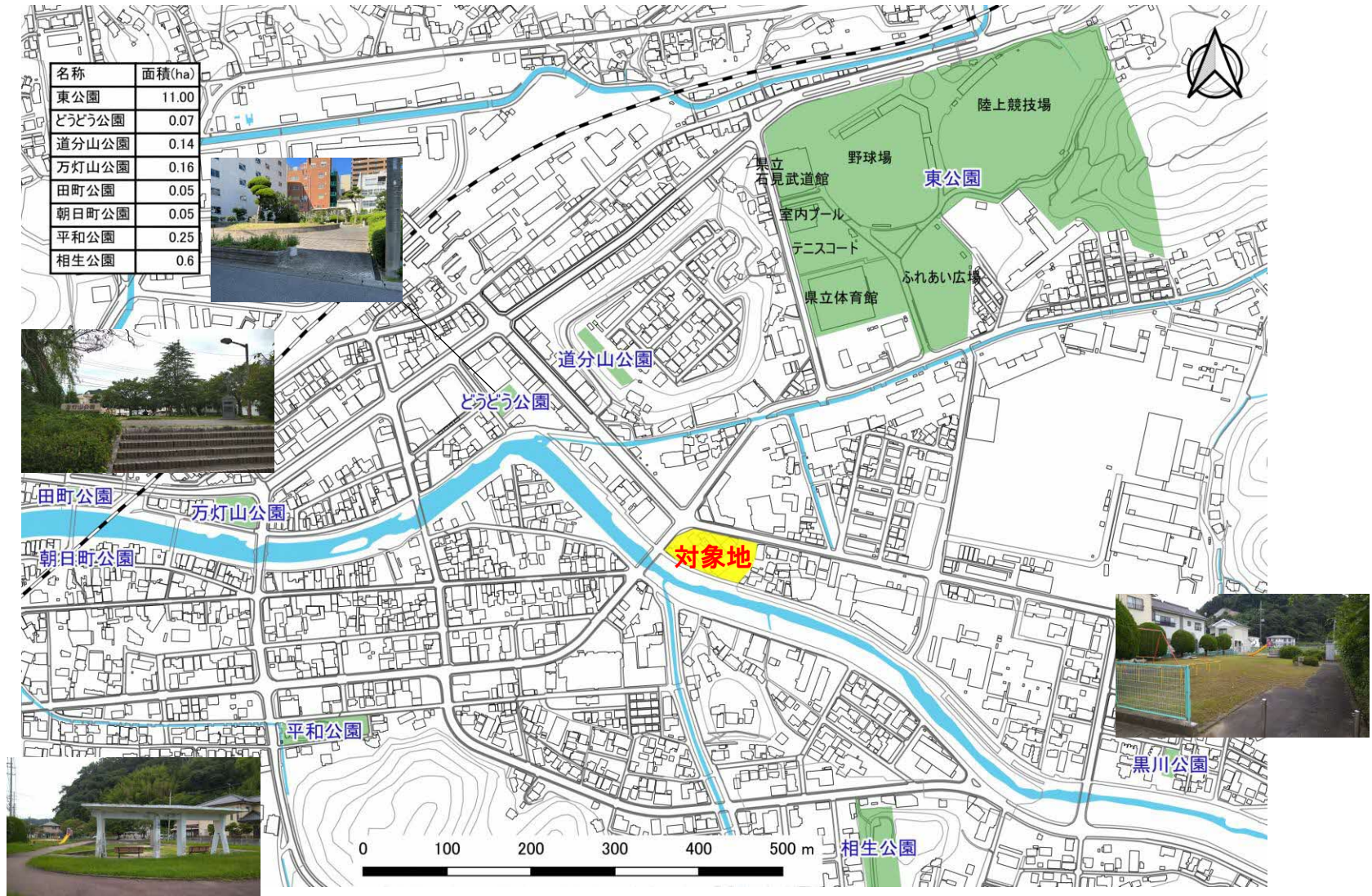
商業、医療・福祉などの立地状況

- 対象地の近接して、ゆめマートやキヌヤプリル店があり、多くの市民が買い物に訪れています。
- 駅周辺には浜田医療センターをはじめとして、多くの医療施設もあり、通院にも訪れています。
- 駅周辺には、宿泊施設が多く立地しており、ビジネス客や観光客が宿泊し、周辺部の飲食店を利用しています。



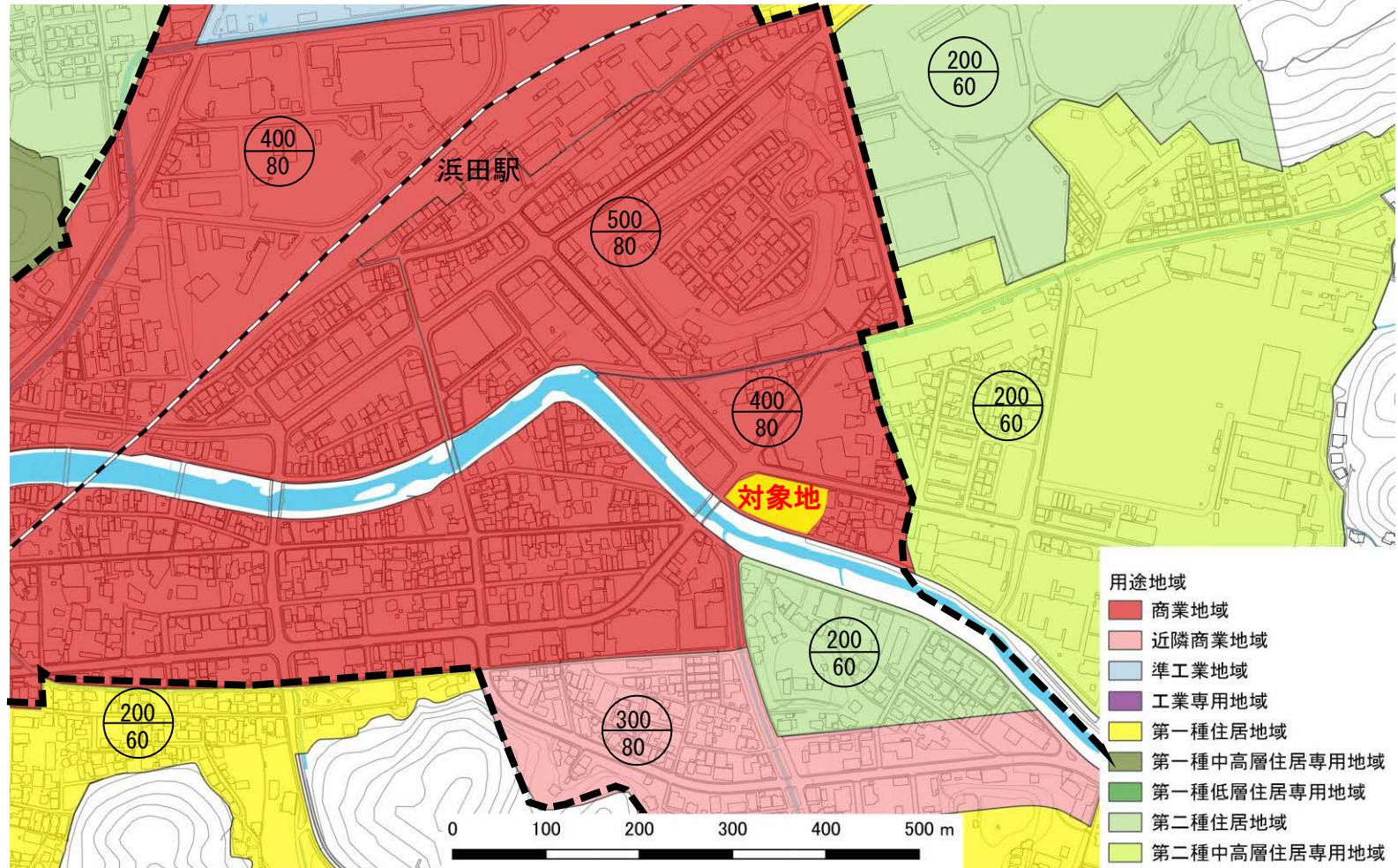
公園などの整備状況

- 対象地の北東約500mの位置に野球場や体育館などの運動施設がある東公園が整備されています。
- 周辺部には小規模な街区公園等が整備されていますが、にぎわい創出につながるような利用はあまり見受けられません。



用途地域等の土地利用規制

- 対象地は用途地域が指定されており、建ぺい率80%、容積率400%となっています。
- 準防火区域（黒の破線）に指定されています。
- 用途的には、おおよその建物は建築可能ですが、以下の施設は建築できません。
 - 作業所の床面積の合計が150㎡を超える工場又は危険性や環境を悪化させるおそれが多いもの
 - 危険性が大きい又は環境を悪化させるおそれがある工場
 - 火薬類、石油類、ガス類等の危険物の貯蔵、処理の量が多い施設及び多量施設



周辺の時間貸し駐車場の整備状況

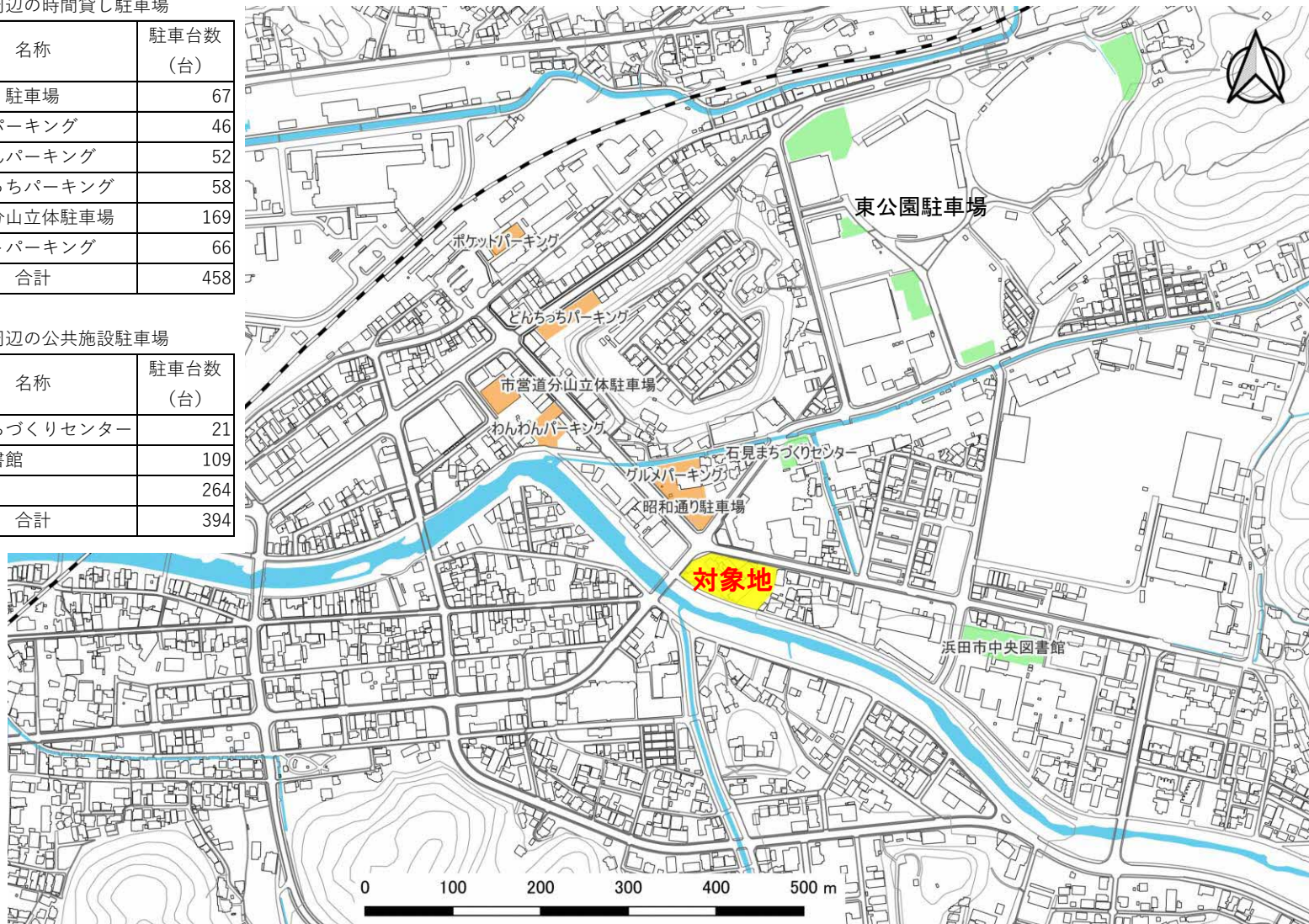
- 対象地周辺には、約450台の時間貸しの駐車場があります。
- 加えて、中央図書館、石見まちづくりセンター、東公園に公共施設の駐車スペースが約400台あります。

対象地周辺の時間貸し駐車場

名称	駐車台数 (台)
昭和通り駐車場	67
グルメパーキング	46
わんわんパーキング	52
どんちっちパーキング	58
市営道分山立体駐車場	169
ポケットパーキング	66
合計	458

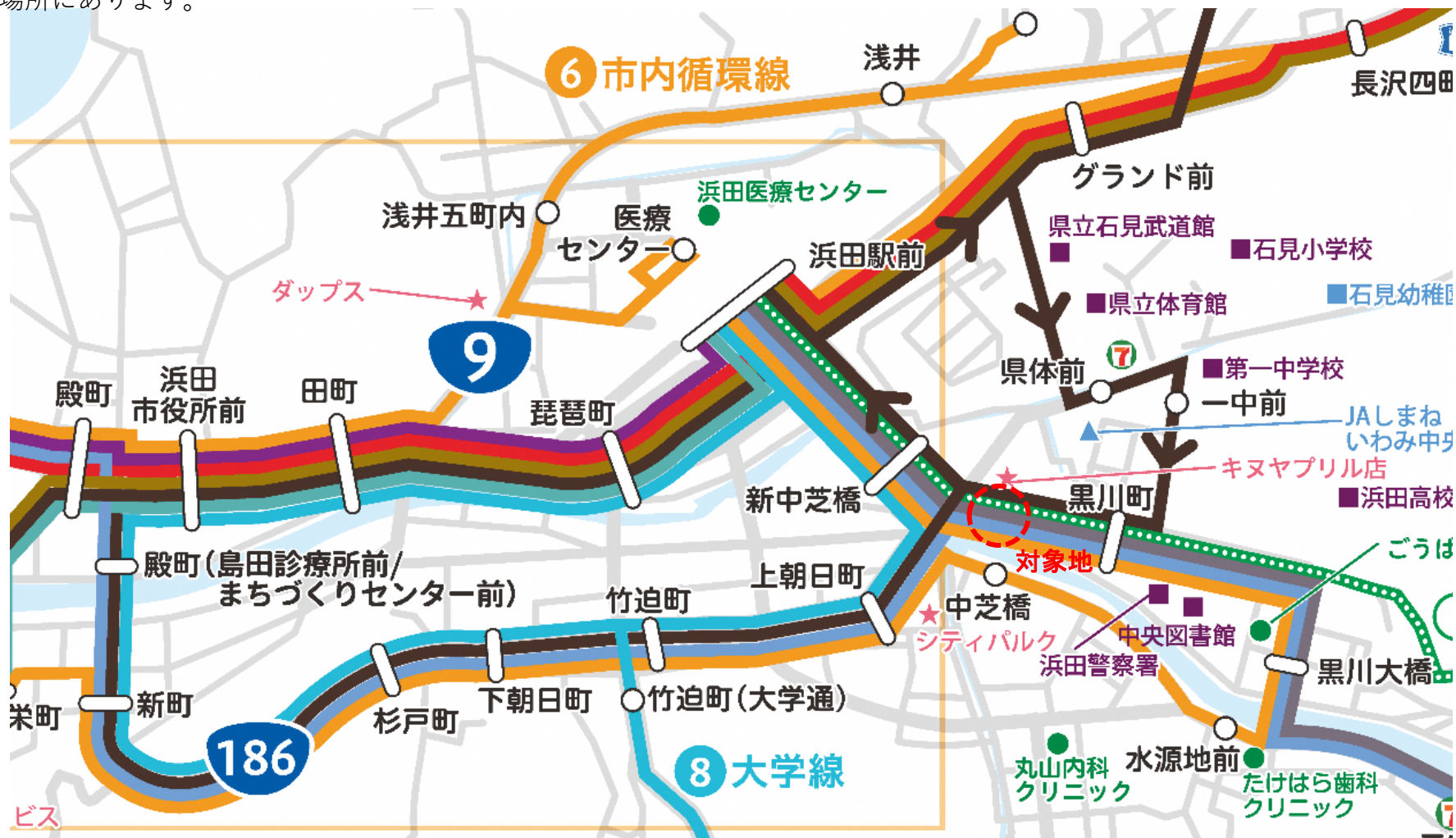
対象地周辺の公共施設駐車場

名称	駐車台数 (台)
石見まちづくりセンター	21
中央図書館	109
東公園	264
合計	394



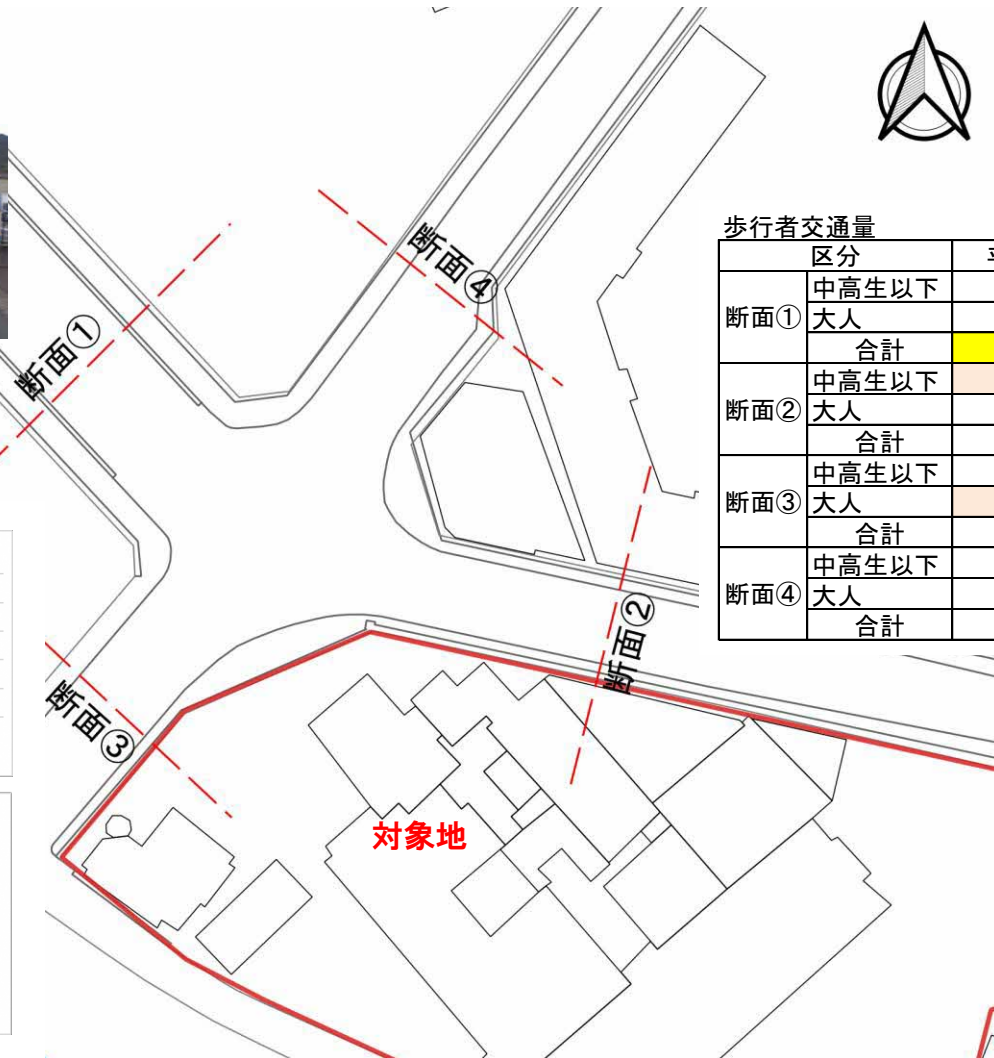
バス路線図

- 対象地周辺のバス路線は、市内循環線その他、6路線が通っています。
 - 浜田・益田線、波佐線、市内循環線、長浜・瀬戸ヶ島線、大学線、今市線（市生活バス）
- 対象地は、鉄道及びほとんどの路線が通過する交通結節点である浜田駅から400mの位置にあり、駅周辺から歩いて来られる場所にあります。

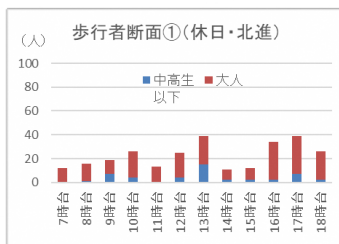
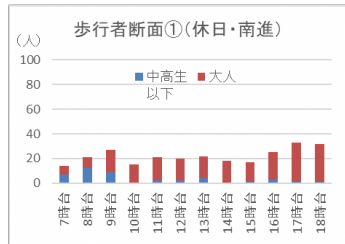
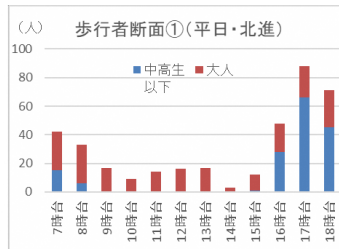
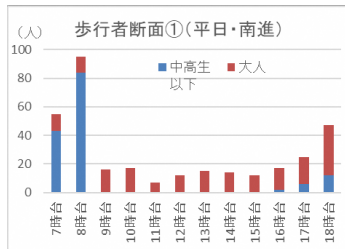


対象地付近の交通量の概要（歩行者等）

- 歩行者等（自転車を含む）の交通量としては、平日は断面①が約700人で最も多く、通勤や通学が主体で、朝夕の交通量が多くなっています。中高生以下は断面②が最も多く、大人は断面③が最も多くなっています。昼は買い物客の通行が主体になっています。
- 休日も全体及び中高生以下は断面①が最も多く、大人では平日同様、断面③が多くなっています。
- 平日と休日では、中高生以下の通行が少ない分、休日の交通量は少なくなっています。



歩行者交通量		単位: 人	
区分		平日	休日
断面①	中高生以下	308	88
	大人	394	449
	合計	702	537
断面②	中高生以下	324	77
	大人	255	272
	合計	579	349
断面③	中高生以下	137	32
	大人	455	451
	合計	592	483
断面④	中高生以下	87	6
	大人	198	180
	合計	285	186



対象地付近の交通量の概要（車両）

- ・ 車両の交通量としては、平日・休日とも断面③が最も多く、平日で約6,200台、休日で約4,300台程度の通行があります。相対的に南北方向（断面①、②）より、東西方向（断面③、④）の交通量が多くなっています。
- ・ 大型車のほとんどはバスで、断面①の通行量が最も多くなっています。
- ・ 平日と休日では、通勤や業務車両が通行しない分、休日の交通量全体の交通量は少なくなっています。



浜田駅



断面①

断面④

断面②

断面③

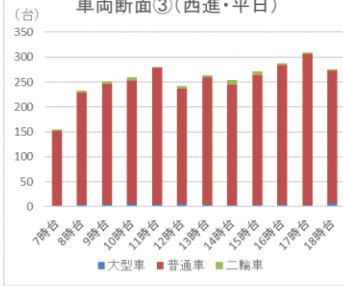
対象地

車両交通量		単位: 台	
区分		平日	休日
断面①	大型車	158	148
	普通車	3,722	2,765
	二輪車	55	57
	合計	3,935	2,970
断面②	大型車	102	90
	普通車	2,836	1,951
	二輪車	54	44
	合計	2,992	2,085
断面③	大型車	85	65
	普通車	6,080	4,185
	二輪車	96	75
	合計	6,261	4,325
断面④	大型車	13	5
	普通車	4,468	2,847
	二輪車	55	50
	合計	4,536	2,902

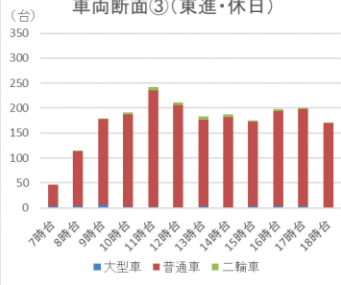
車両断面③(東進・平日)



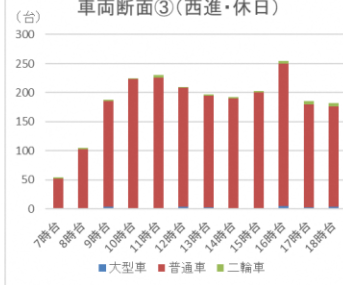
車両断面③(西進・平日)



車両断面③(東進・休日)

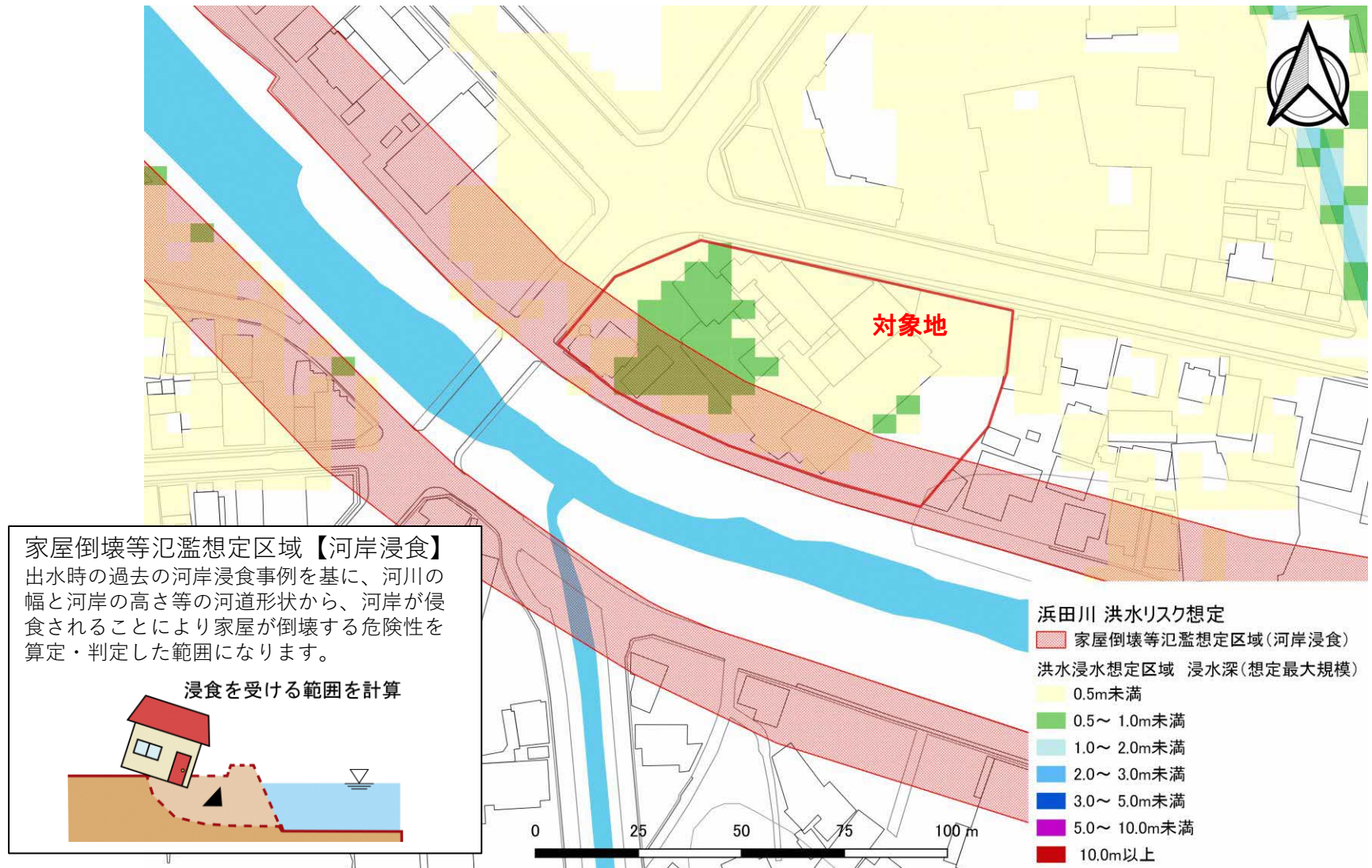


車両断面③(西進・休日)



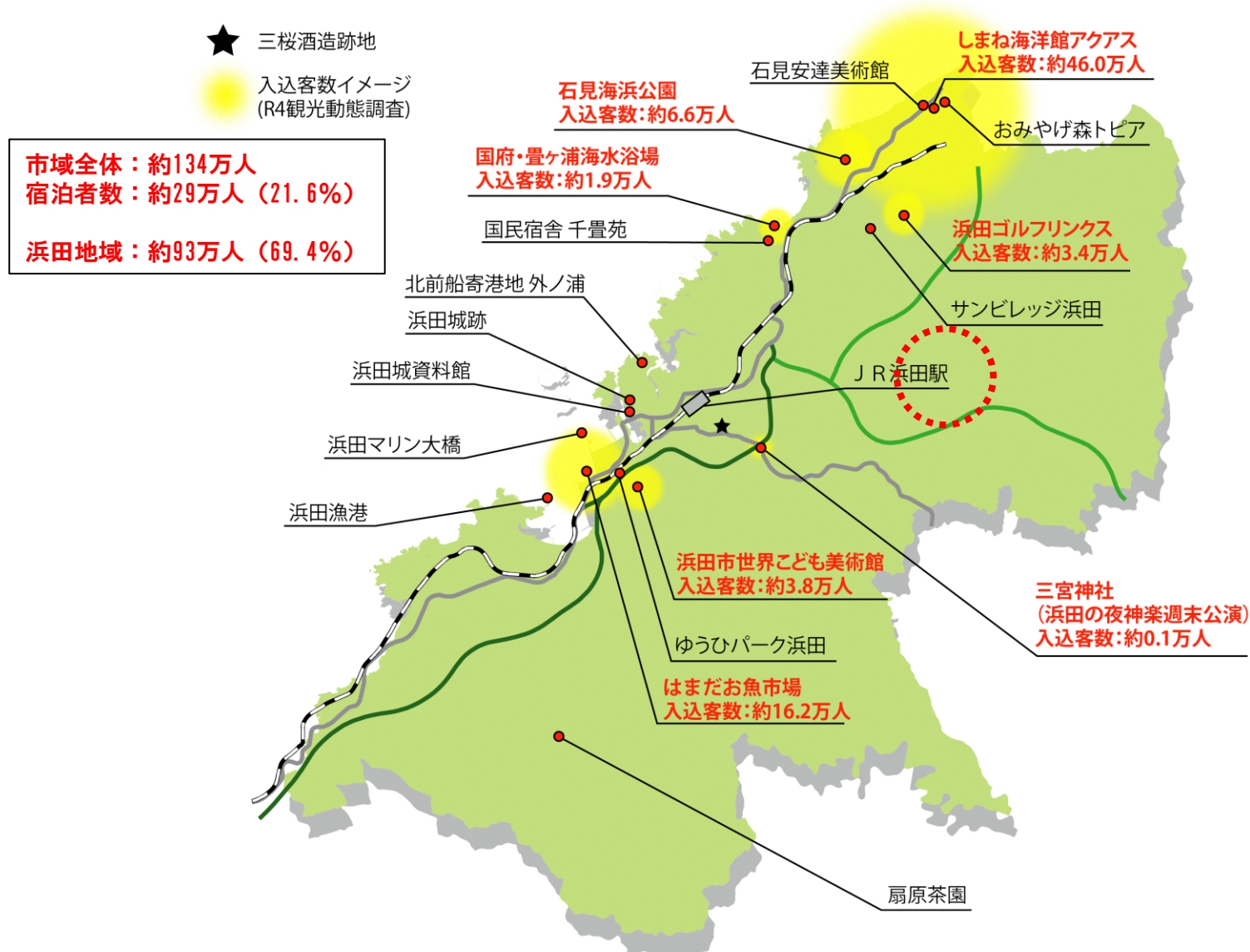
災害リスク図

- 対象地は、河岸から約20mの範囲は、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）になっています。
- 想定最大規模降雨（1年間に発生する確率が1/1000以下の降雨）があれば、浸水が発生する恐れがあります。
- 対象地は河岸より低い敷地となっており、浸水深としては、1.0m未満が想定されています。



浜田地区の観光施設の立地及び来園状況

- 島根県観光動態で掲載してあるものでは、しまね海洋館アクアスや石見海浜公園の利用者がほとんどで、浜田駅を中心とした市街地には観光的な施設は少ない状況です。



石見神楽に関する情報の整理

- 浜田市内の定期公演は以下の6か所で開催されており、令和5年の開催回数としては170公演以上予定されています。石見神楽の公演は近隣の都市などと合わせると約500公演程度が開催されています。

	主な浜田市内の定期公演						その他	合計
	三宮神社	道の駅ゆうひパーク浜田	いわみ文化振興センター	はっしー広場	美又温泉会館	旭温泉あさひ荘		
回数	46	8	3	42	24	11	41	175

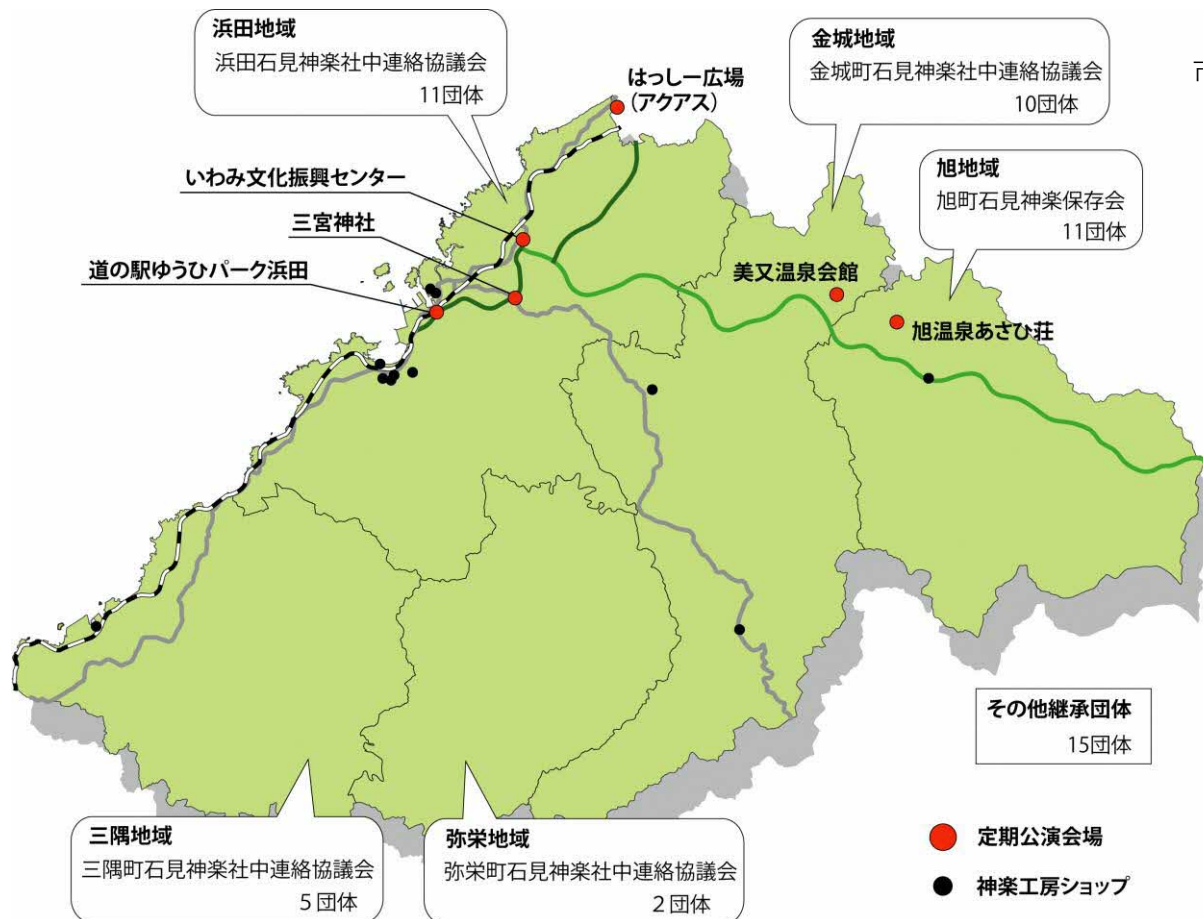
※石見神楽サイトの公演スケジュールから集計（2023年）

その他は、おさかな市場、公民館、地元神社などでの開催

いわみ文化振興センターでは、東光ホテルと共催で夜神楽も上演

市外での主な定期公演

- ・舞乃座、湯の町神楽殿（江津）
- ・龍御前神社、多根神楽伝承館（大田）
- ・益田駅前ビルEAGA（益田）



石見神楽に関する情報の整理

- 三宮神社の入場者数としては、コロナの感染拡大時期においては完全予約制で人数制限を設けつつ実施されています。
- コロナの感染拡大前の平成29年～令和元年度までの入場者数としては、最大で164～184人で、100人を超える入場者があったのは、年7～11回程度です。1日当たりの平均では、71～81人程度です。
- 三宮神社においては、駐車場に限りがあり、人数制限前は、駐車場がいっぱいで鑑賞を諦められた方もあり、需要的には、これ以上はあるとのこと。

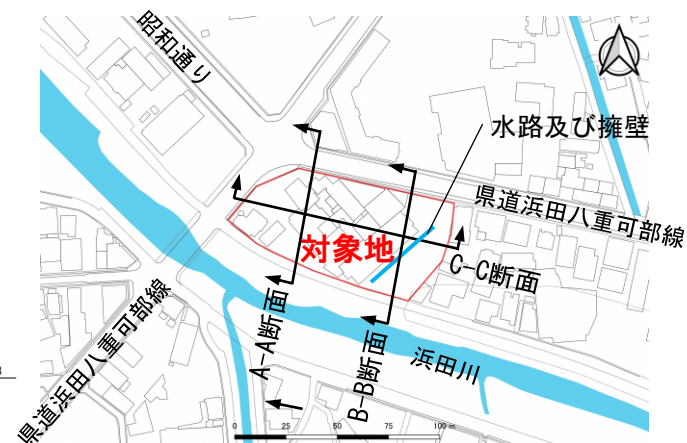
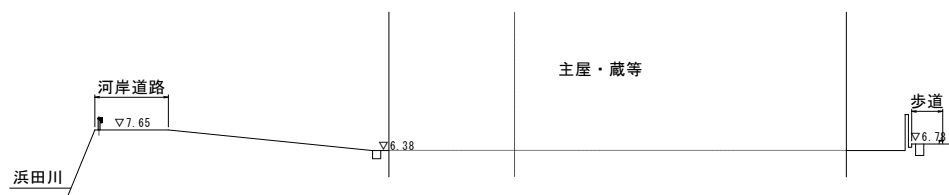
三宮神社の入場者数（人数制限前）

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	平均	71.1	平均	80.9	平均	81.2
1	2017/8/12	173	2018/8/11	184	2019/8/24	164
2	2018/3/24	152	2018/6/30	162	2020/2/1	163
3	2017/7/15	135	2018/12/22	160	2019/11/16	133
4	2017/9/30	131	2019/3/23	154	2019/8/10	132
5	2018/3/17	125	2019/2/23	149	2019/12/21	129
6	2017/6/17	111	2019/3/30	120	2019/6/29	104
7	2018/3/31	111	2019/2/16	118	2019/4/20	102
8	2018/3/3	99	2018/11/24	117	2019/8/17	99
9	2017/7/1	97	2018/4/21	116	2019/10/5	99
10	2018/1/6	93	2018/11/17	105	2019/7/13	95
11	2017/5/20	88	2018/7/14	101	2019/11/2	95
12	2017/8/19	84	2019/3/16	92	2019/5/11	94
13	2017/6/3	83	2018/4/7	91	2019/9/14	94
14	2017/8/26	83	2018/12/8	89	2020/2/22	92
15	2017/4/1	80	2018/9/15	87	2019/11/23	91
16	2017/5/6	79	2018/11/3	83	2019/7/20	90
17	2018/2/17	78	2018/8/18	82	2019/5/4	88
18	2017/4/22	76	2018/5/26	76	2019/5/25	88
19	2017/10/28	76	2019/3/2	76	2019/10/19	88
20	2018/2/24	70	2019/2/9	74	2019/5/18	81

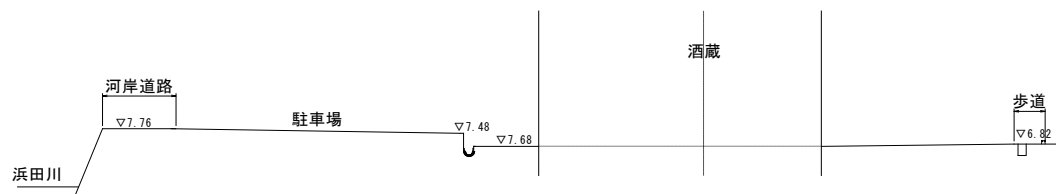
敷地の現状

- 敷地は、浜田川と県道浜田八重可部線に接しています。河岸道路の高さは概ね7.7m程度、北側道路の高さは概ね6.7～7.0m程度で0.7～1.0mの高低差があります。
- 建物群の東側には水路があります。その水路沿いに擁壁があり、駐車場として利用されています。

A-A断面図

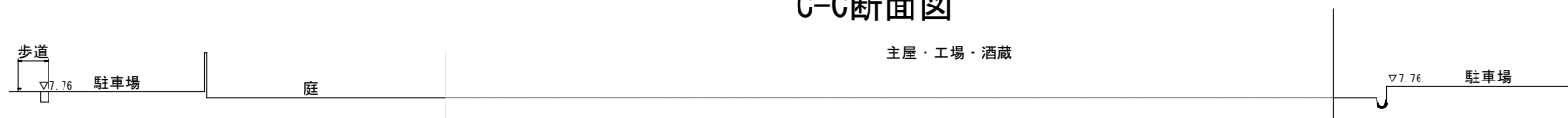


B-B断面図



水路及び擁壁の状況

C-C断面図



景観特性（周辺からの敷地の景観）

- 駅方面からは、昭和通りの正面にあたり、アイストップ*となる敷地です。また、朝日町商店街からもビスタ景観*のアイストップになっており、現在は煙突が正面に見えています。
- 中芝橋や浜田川沿線、キヌヤプリル店方面からも、よく視認できる敷地であり、景観上重要な敷地になっています。



①昭和通りからの景観

*アイストップ：建築物や樹木といった、人の視線を引きつける役割を果たす対象物。
*ビスタ景観：真っすぐに伸びる街路の両側に並木や建築物群が並ぶことでつくられる見通しの効いた眺め。



④キヌヤプリル店からの景観



②朝日町商店街からの景観



③中芝橋からの景観

善福寺

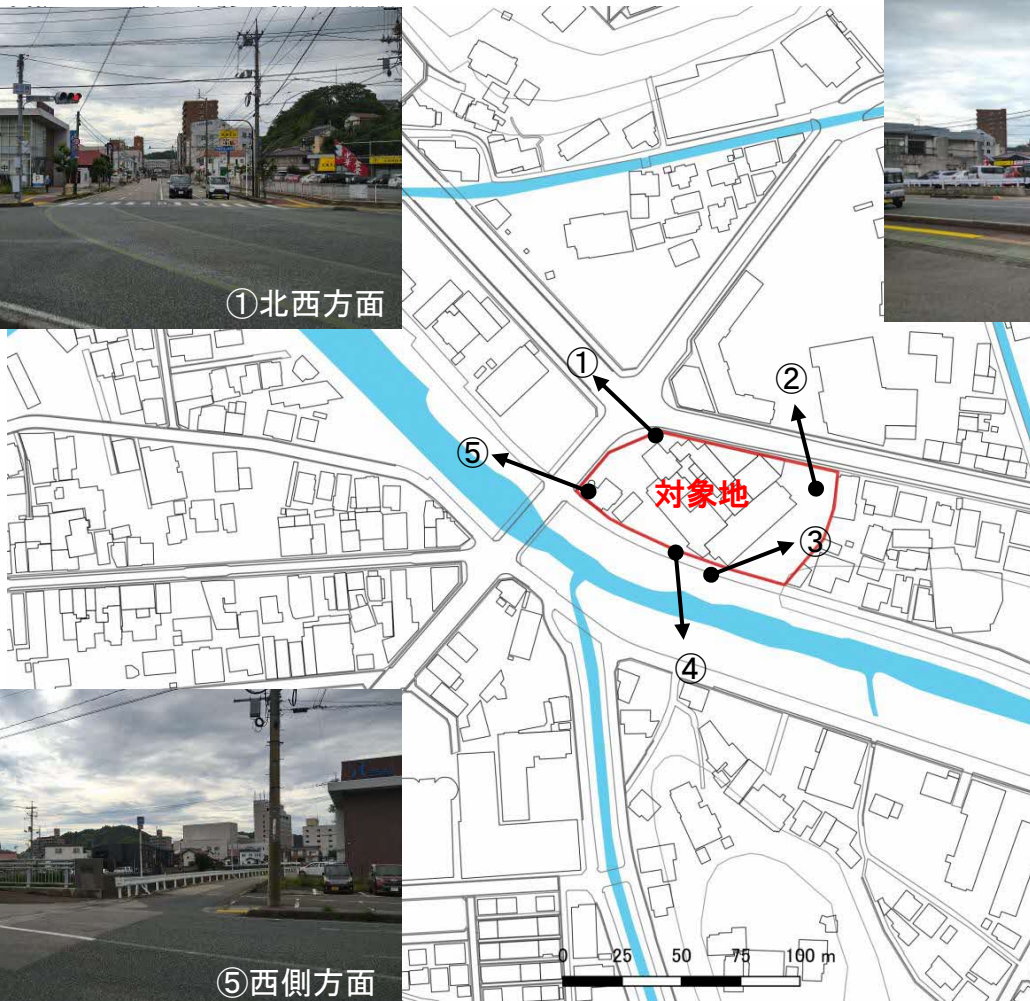
⑤



⑤善福寺からの景観

景観特性（敷地からの景観）

- ①北西（昭和通り）方面は、ビスタ景観になっており、アイストップには駅やどんちっちのゲートが視認できます。
- ②北側は比較的開けており、キヌヤプリル店の駐車場越しに、道分山や東光ホテルが見えます
- ③東側は事業所や住宅と隣接しており、隣接地の利用にあたっては配慮が必要と考えられます。
- ④南側は、浜田川の河川景観を前景として、背後は南側のやまなみが眺望できます。
- ⑤西側も浜田川の河川景観を前景に、背後に鏡山が望めます。



市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果の概要

◆ 市民アンケート

- 配布：15歳以上の市内在住者2,000人を無作為抽出 回答数：656人
- 広報：広報はまだ8月号に掲載 回答数：242人

◆ 学生アンケート

- 浜田高校、浜田商業高校、浜田水産高校、島根県立大学の学生に依頼 回答数：107人

◆ 宿泊者アンケート

- 浜田駅周辺の宿泊施設（計11施設※）の協力を得て、宿泊者に依頼 回答数：271人
※グリーンリッチホテル浜田駅前、東光ホテル、浜田ニューキャッスルホテル、浜田ワシントンプラザ、ホテル末広、ビジネスホテル浜一、ホテル松尾、ホテルルートイン浜田駅前、東横INN浜田駅北口、津茂谷旅館、旅館とらや

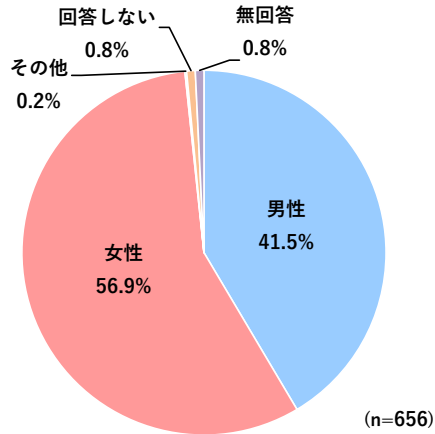
◆ 関係団体等ヒアリング

- 以下の関係団体等にヒアリング調査を実施
 - ・ NPO法人浜田おやこ劇場
 - ・ 島根県立大学学生
 - ・ 地元自治会（黒川2町内）
 - ・ 神楽団体関係者

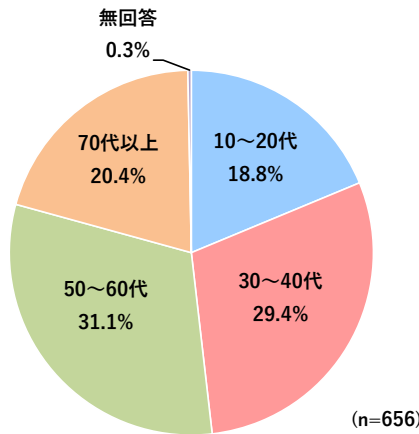
市民アンケート（配布）

- 調査方法 15歳以上の市内在住者2,000人を年代別に無作為抽出し、郵送配布（紙又はwebによる回答）
- 回答期間 令和5年7月13日～30日
- 回答状況 回答者：656人 回答率：32.8%（紙：556、web：100）

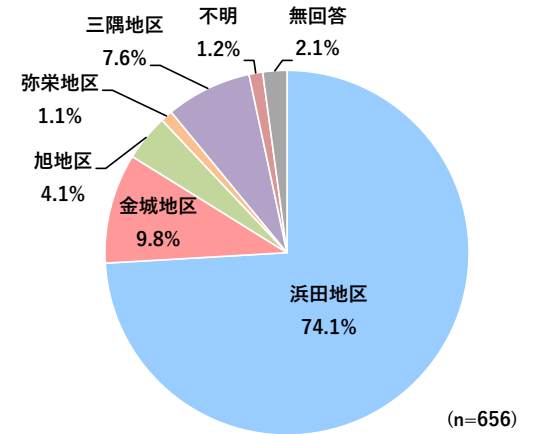
問1. あなたが認識する性別を教えてください。



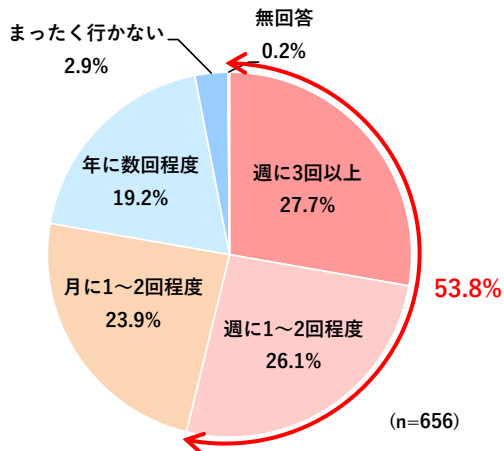
問2. あなたの年齢を教えてください。



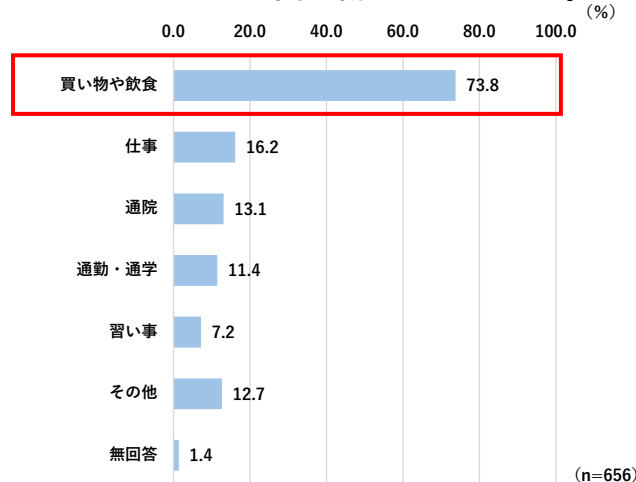
問3. あなたのお住まいの地域を教えてください。



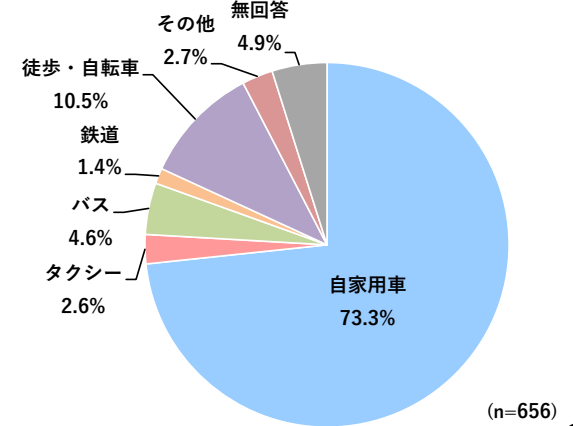
問4. 浜田駅周辺地区にどれくらいの頻度で訪れますか。



問5. 浜田駅周辺地区に、主にどのような理由で訪れていますか。



問6. 浜田駅周辺地区には、主にどのような交通手段で来られますか。

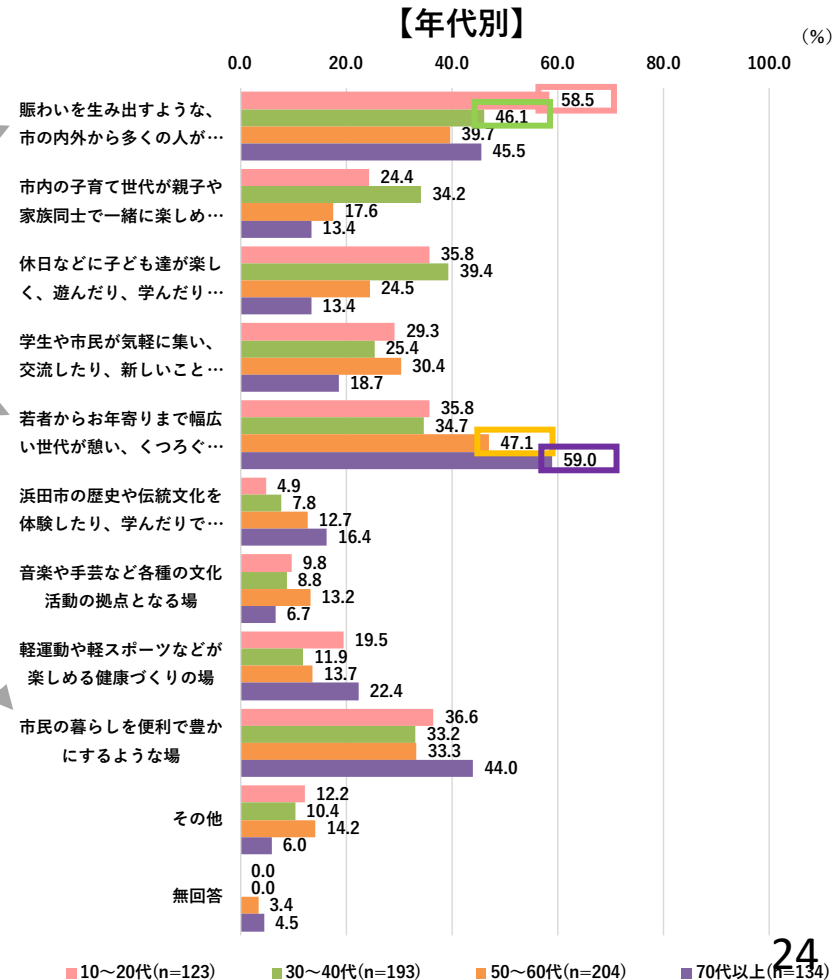
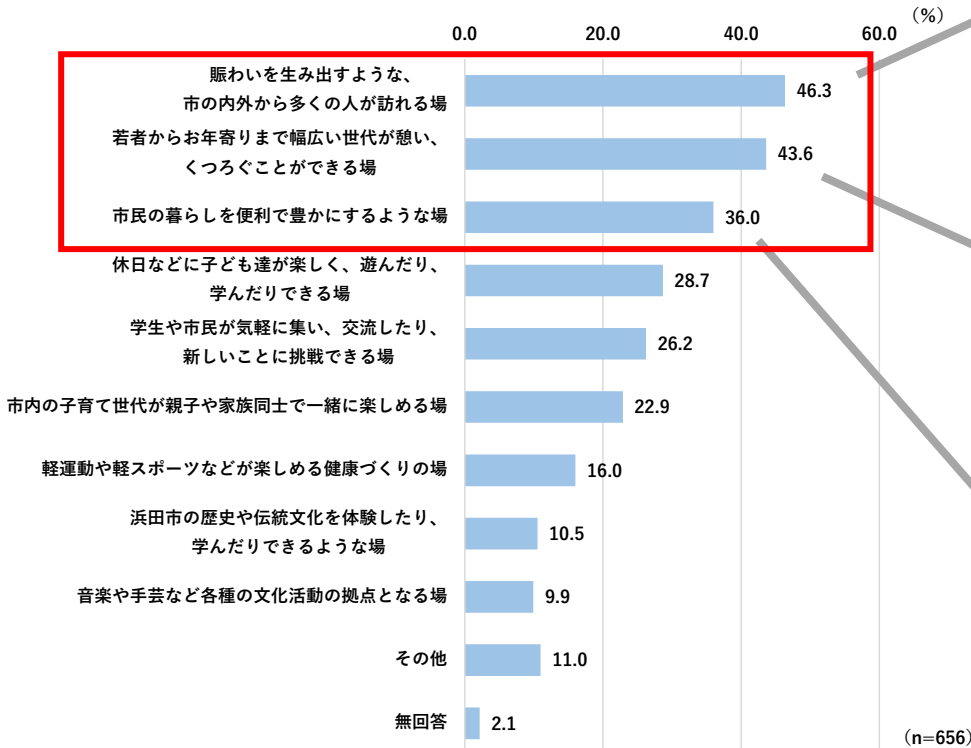


市民アンケート（配布）

問7. 現在の浜田駅周辺地区について、どのようなイメージ、印象をお持ちですか。また、将来的にどのようなようになってほしいですか。（465件）

- 活気がなく閑散としており、空き店舗も多いため廃れている印象（204件）
- 子供、子育て世代、学生など若者に向けた施設（映画館や複合型商業施設など）が欲しい（58件）
- 駐車場が少なく、不便（50件）
- 日中、気軽に立ち寄って飲食ができるような憩いの場が欲しい（40件）
- ホテルや居酒屋が多く夜の街というイメージ（38件）
- 老若男女問わず利用できる公園が欲しい（8件）

問8. 三桜酒造跡地は、どのような場になるとよいとお考えですか。



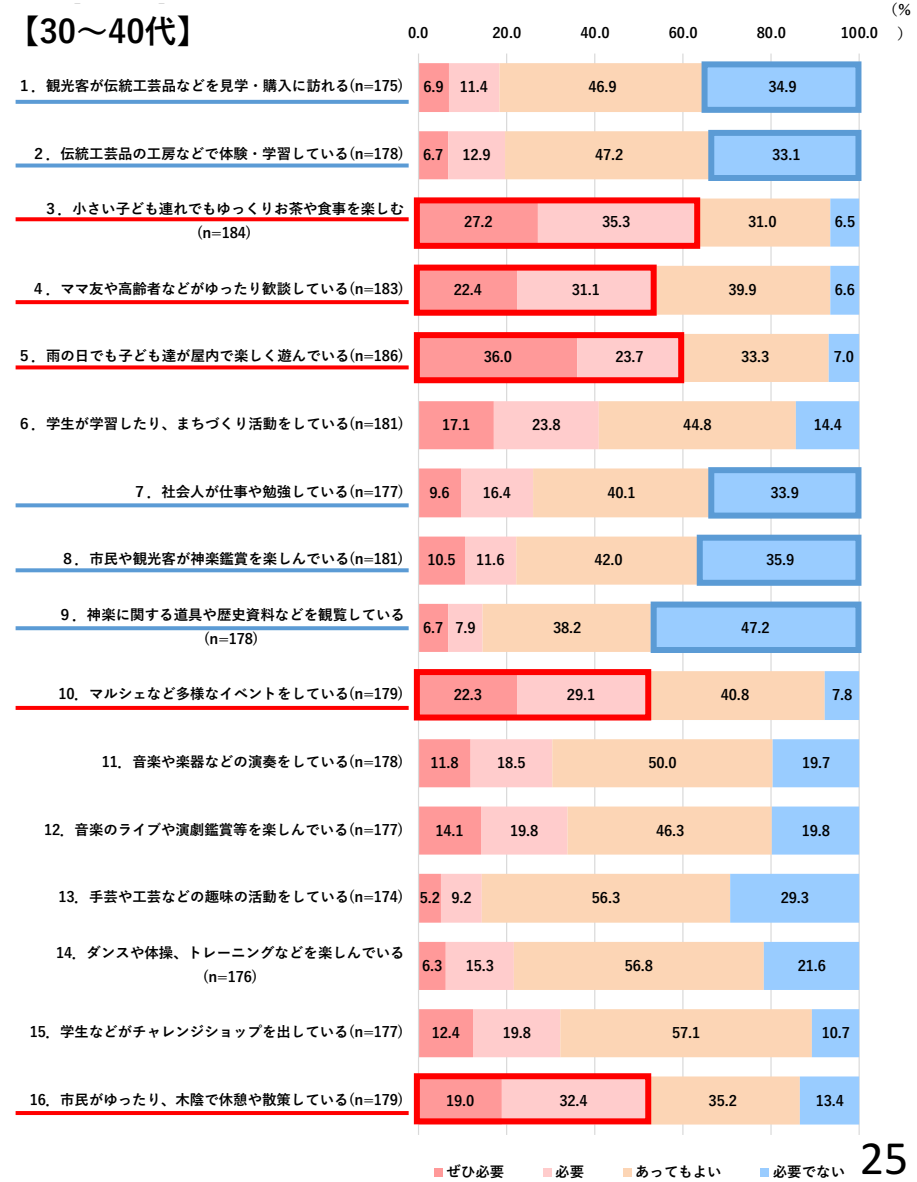
市民アンケート（配布）

問9. 問8で選択した「場」を実現するために、あなたが想定する利用シーンについて、お答えください。【年代別】

【10～20代】



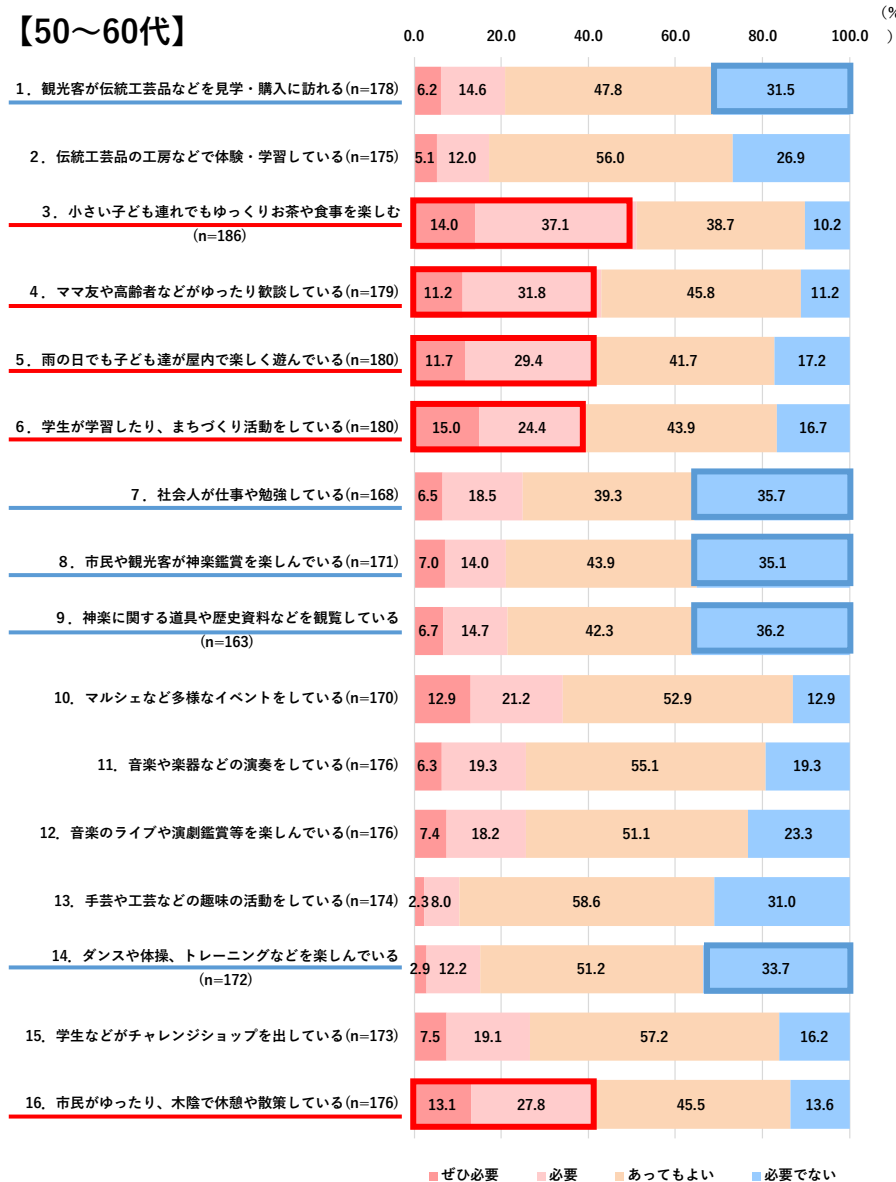
【30～40代】



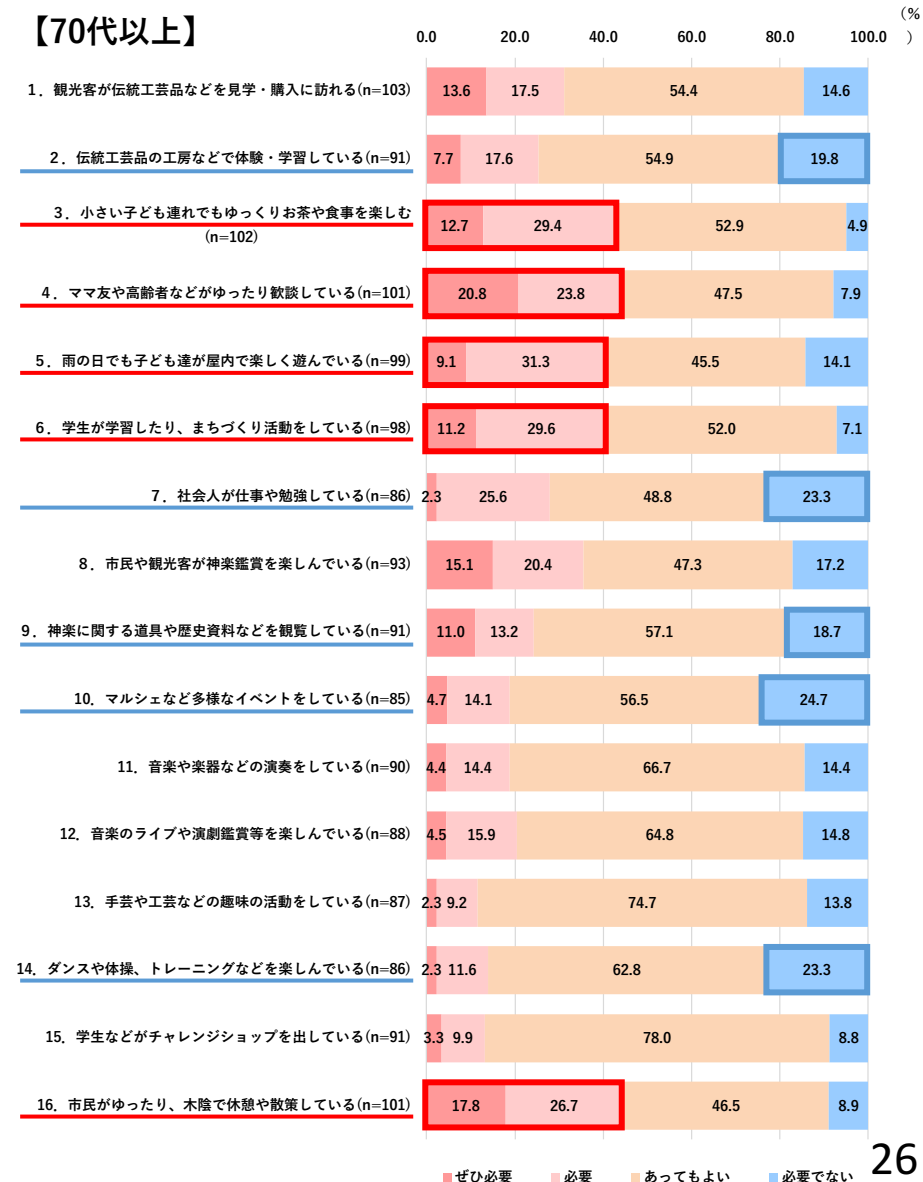
市民アンケート（配布）

問9. 問8で選択した「場」を実現するために、あなたが想定する利用シーンについて、お答えください。【年代別】

【50～60代】



【70代以上】



市民アンケート（配布）

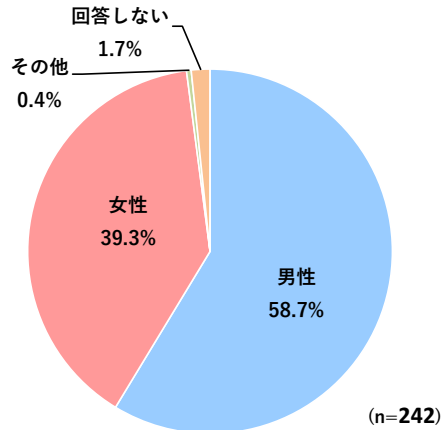
問10. その他、三桜酒造跡地の活用に対するご意見（286件）

- 賑わい創出に関するもの
 - 商業施設（映画館、カフェ、ファミレス、スポーツジム、ファッション：GUやユニクロ、子供服、室内アスレチックなど）（62件）
 - 駐車場（22件）
 - イベントスペース（マルシェ、フリーマーケット、ライブ、神楽など）（17件）
 - スポーツ施設（屋内型含む）（15件）
 - 公園・広場（13件）
- 神楽に関するもの
 - 観光客向けの神楽施設よりも、市民が日常利用できる施設にしてほしい（13件）
 - 神楽施設（鑑賞体験）など浜田をPRできる施設（9件）
 - 新しい施設を作るのではなく、市役所や図書館、文化ホールなど既存施設を活用できるのではないかと（4件）
- その他
 - 学習支援施設・自習室（子供、社会人）（12件）
 - 酒蔵（建物・面影）を活用してほしい（11件）
 - 新しい建物はいらない、ハード面の充実よりもソフト面の充実（子育て支援、高齢者福祉）を期待する（11件）
 - 学生と地域の人などが交流できる場所（7件）
 - 学生が挑戦や発信ができる場所（3件）

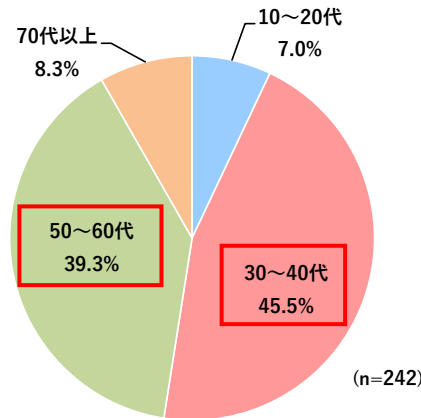
市民アンケート（広報）

- 調査方法 広報はまだ8月号に掲載（webによる回答）
- 回答期間 令和5年7月下旬（広報配布日）～8月20日
- 回答状況 回答者：242人

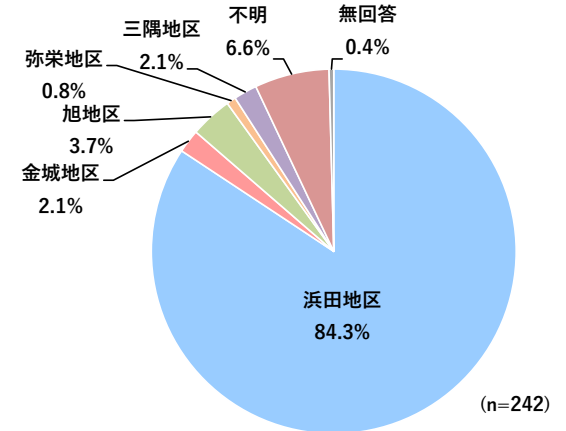
問1. あなたが認識する性別を教えてください。



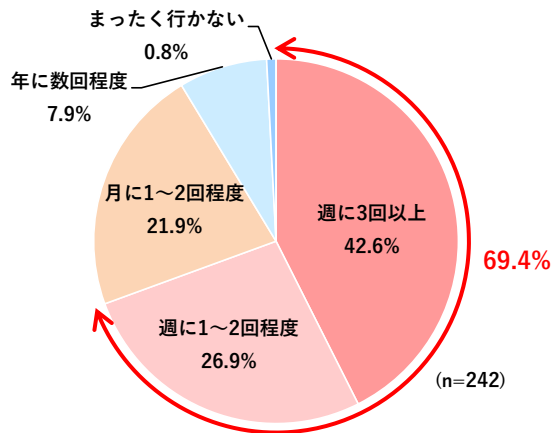
問2. あなたの年齢を教えてください。



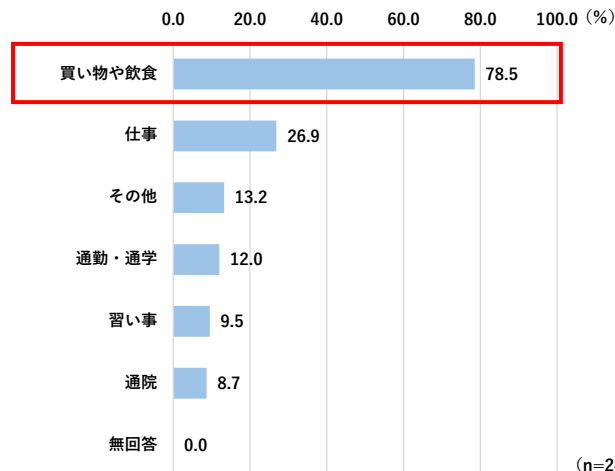
問3. あなたのお住まいの地域を教えてください。



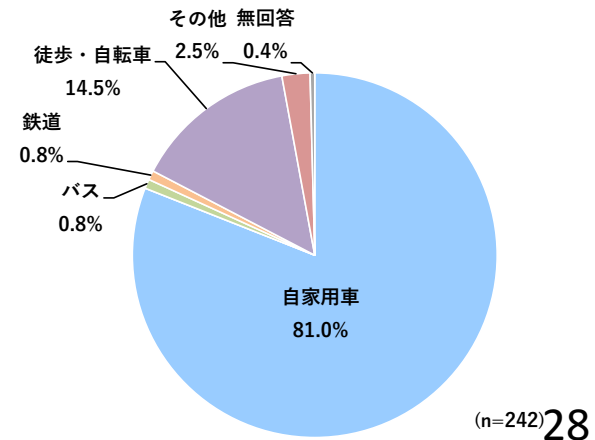
問4. 浜田駅周辺地区にどれくらいの頻度で訪れますか。



問5. 浜田駅周辺地区に、主にどのような理由で訪れていますか。



問6. 浜田駅周辺地区には、主にどのような交通手段で来られますか。

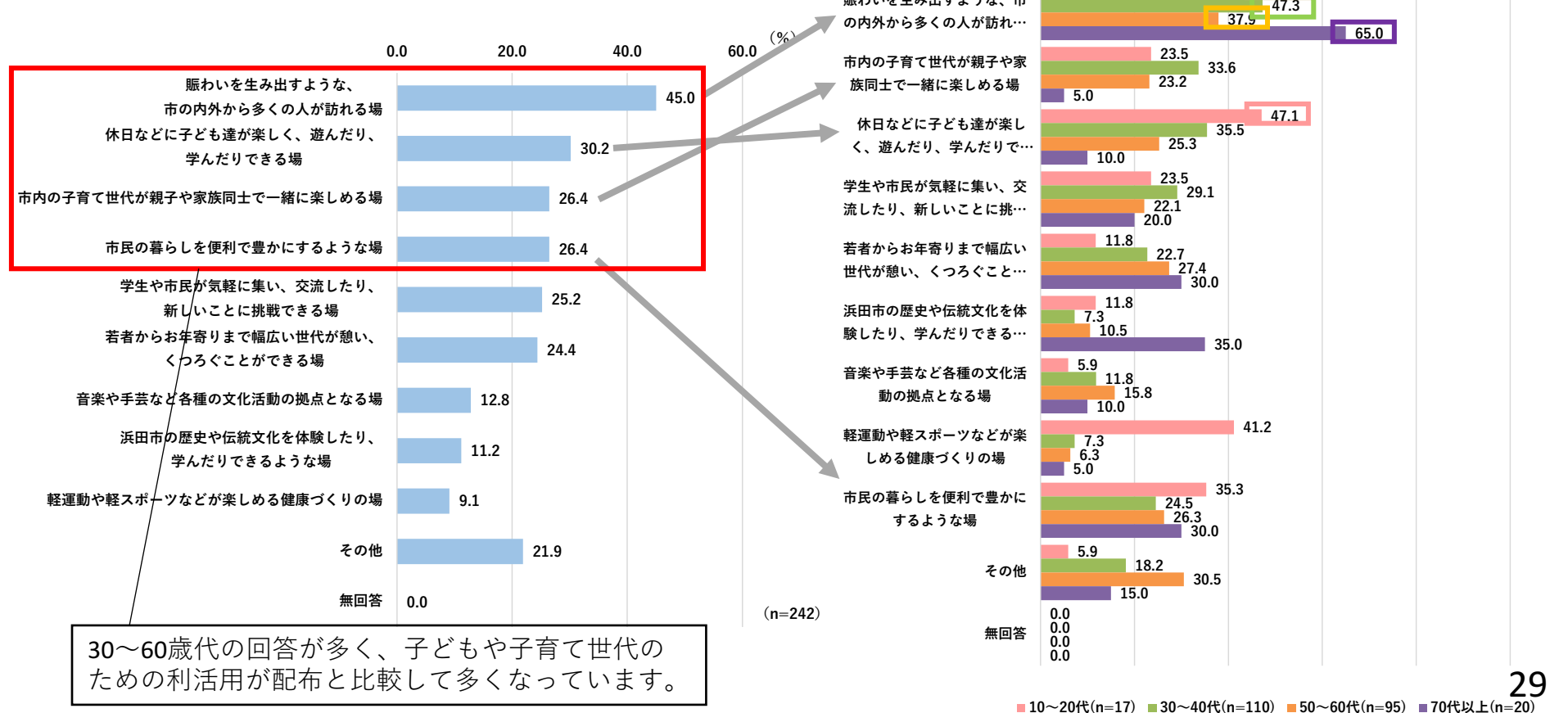


市民アンケート（広報）

問7. 現在の浜田駅周辺地区について、どのようなイメージ、印象をお持ちですか。また、将来的にどのようなようになってほしいですか。（211件）

- 活気がない、寂れている（104件）
- 賑わってほしい、人が集まる場所になってほしい（67件）
- 商業施設が増えてほしい（35件）
- 飲食店は多いが、市民向けのお店や施設が少ない（32件）
- 駐車場が少ない、不便（18件）
- 計画性がない（6件）
- 町並み・景観（4件）

問8. 三桜酒造跡地は、どのような場になるとよいとお考えですか。



市民アンケート（広報）

問9. 問8で選択した「場」を実現するために、あなたが想定する利用シーンについて、お答えください。【年代別】

【30～40代】

- ① 10. マルシェなど多様なイベントをしている（69件）
- ② 3. 小さい子ども連れでもゆっくりお茶や食事を楽しむ（67件）
- ③ 5. 雨の日でも子ども達が屋内で楽しく遊んでいる（64件）
- ④ 4. ママ友や高齢者などがゆったり歓談している（53件）
- ④ 15. 学生などがチャレンジショップを出している（53件）
- ⑥ 16. 市民がゆったり、木陰で休憩や散歩している（52件）
- ⑦ 6. 学生が学習したり、まちづくり活動をしている（47件）
- ⑧ 11. 音楽や楽器などの演奏をしている（40件）
- ⑨ 12. 音楽のライブや演劇鑑賞等を楽しんでいる（34件）
- ⑩ 7. 社会人が仕事や勉強している（33件）
- ⑪ 13. 手芸や工芸などの趣味の活動をしている（26件）
- ⑫ 14. ダンスや体操、トレーニングなどを楽しんでいる（24件）
- ⑬ 8. 市民や観光客が神楽鑑賞を楽しんでいる（19件）
- ⑭ 2. 伝統工芸品の工房などで体験・学習している（12件）
- ⑮ 1. 観光客が伝統工芸品などを見学・購入に訪れる（11件）
- ⑮ 9. 神楽に関する道具や歴史資料などを観覧している（11件）

【50～60代】

- ① 3. 小さい子ども連れでもゆっくりお茶や食事を楽しむ（45件）
- ② 10. マルシェなど多様なイベントをしている（42件）
- ③ 16. 市民がゆったり、木陰で休憩や散歩している（40件）
- ④ 4. ママ友や高齢者などがゆったり歓談している（38件）
- ⑤ 5. 雨の日でも子ども達が屋内で楽しく遊んでいる（37件）
- ⑥ 11. 音楽や楽器などの演奏をしている（36件）
- ⑦ 12. 音楽のライブや演劇鑑賞等を楽しんでいる（32件）
- ⑧ 6. 学生が学習したり、まちづくり活動をしている（30件）
- ⑧ 15. 学生などがチャレンジショップを出している（30件）
- ⑩ 7. 社会人が仕事や勉強している（20件）
- ⑩ 13. 手芸や工芸などの趣味の活動をしている（20件）
- ⑫ 1. 観光客が伝統工芸品などを見学・購入に訪れる（19件）
- ⑫ 2. 伝統工芸品の工房などで体験・学習している（19件）
- ⑭ 8. 市民や観光客が神楽鑑賞を楽しんでいる（17件）
- ⑮ 9. 神楽に関する道具や歴史資料などを観覧している（16件）
- ⑮ 14. ダンスや体操、トレーニングなどを楽しんでいる（16件）

※「ぜひ必要」「必要」の合計回答数で順位付け

市民アンケート（広報）

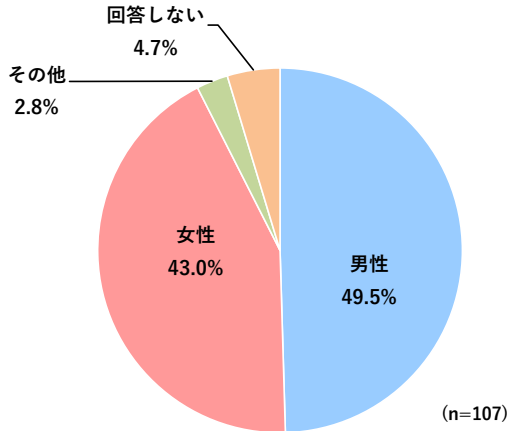
問10. その他、三桜酒造跡地の活用に対するご意見（171件）

- 賑わい創出に関するもの
 - 市民（特に若者や子育て世代）向けの多目的な場所にするべき（65件）
 - 民間主体の活用でお金を生み出す場所にするべき（24件）
 - スポーツ、レジャー施設、川沿いの景観を活かした公園・広場を作ってはどうか（10件）
 - 図書館とのつながりを持たせてはどうか（3件）
- 神楽、歴史文化に関するもの
 - 神楽関連施設を作ることに反対（30件）
 - 神楽関連施設や郷土資料館を作るべき（10件）
- その他
 - 行政による取得・活用、新たな公共施設の整備に反対（32件）
 - 酒蔵（建物・面影）を残してほしい（7件）
 - 様々な機能を持たせるには規模が小さいのではないか（2件）
 - 民間による住宅開発（2件）

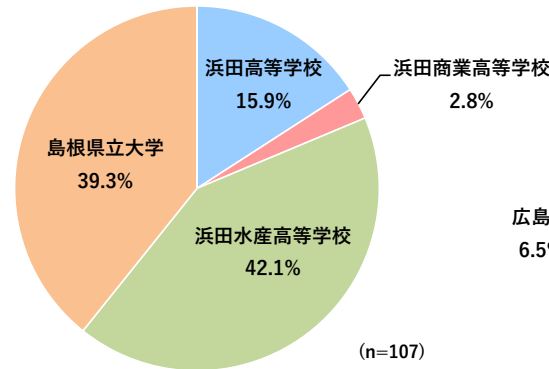
学生アンケート

- 調査方法 浜田高校、浜田商業高校、浜田水産高校、島根県立大学の学生に依頼（webによる回答）
- 回答期間 令和5年7月下旬～8月20日
- 回答状況 回答者：107人

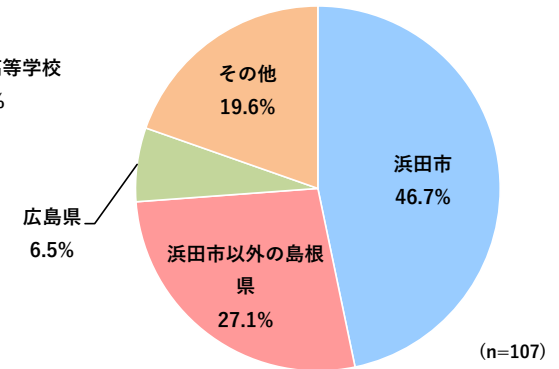
問1. あなたが認識する性別を教えてください。



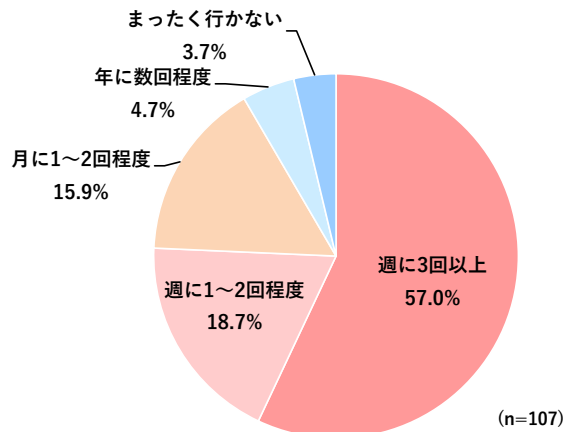
問2. あなたの通っている学校をお答えください。



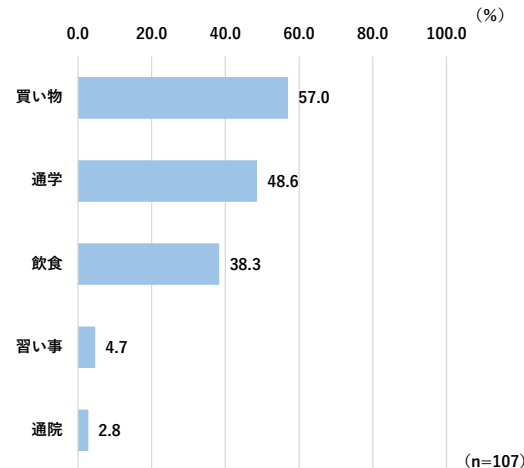
問3. あなたの出身地を教えてください。



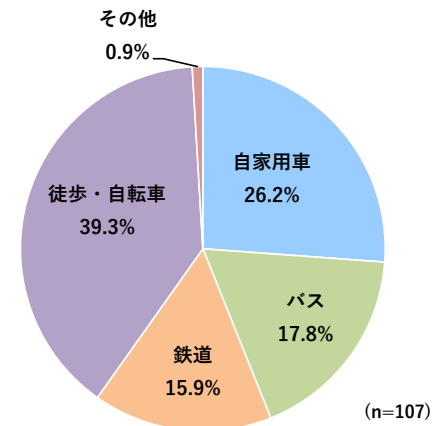
問4. 浜田駅周辺地区にどれくらいの頻度で訪れますか。



問5. 浜田駅周辺地区に、主どのような理由で訪れていますか。



問6. 浜田駅周辺地区には、主どのような交通手段で来られますか。

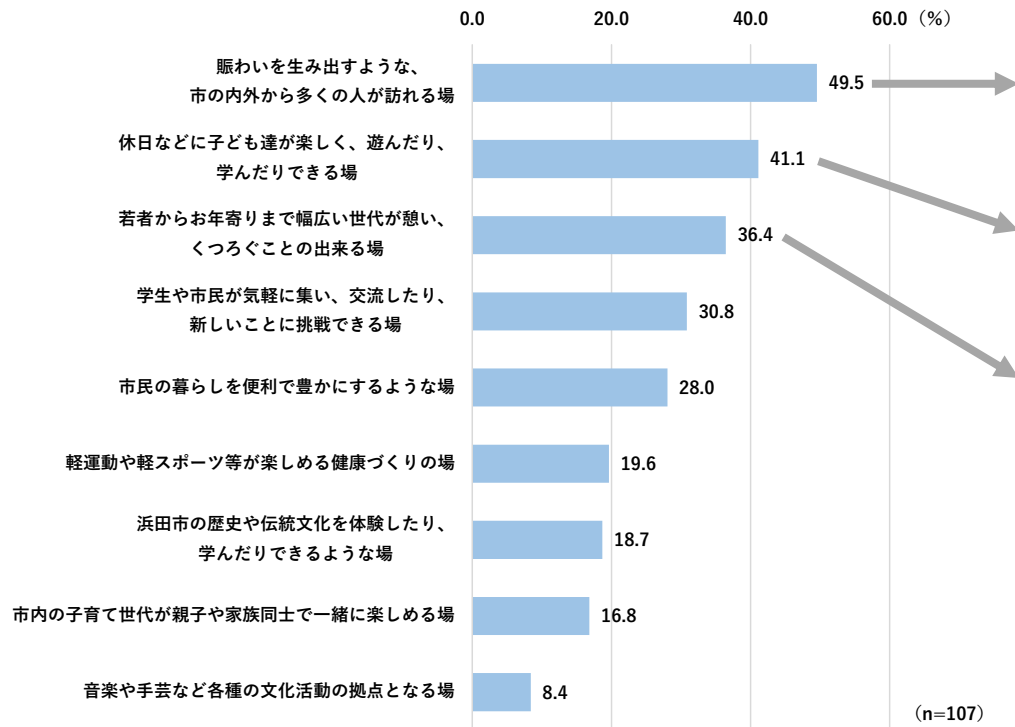


学生アンケート

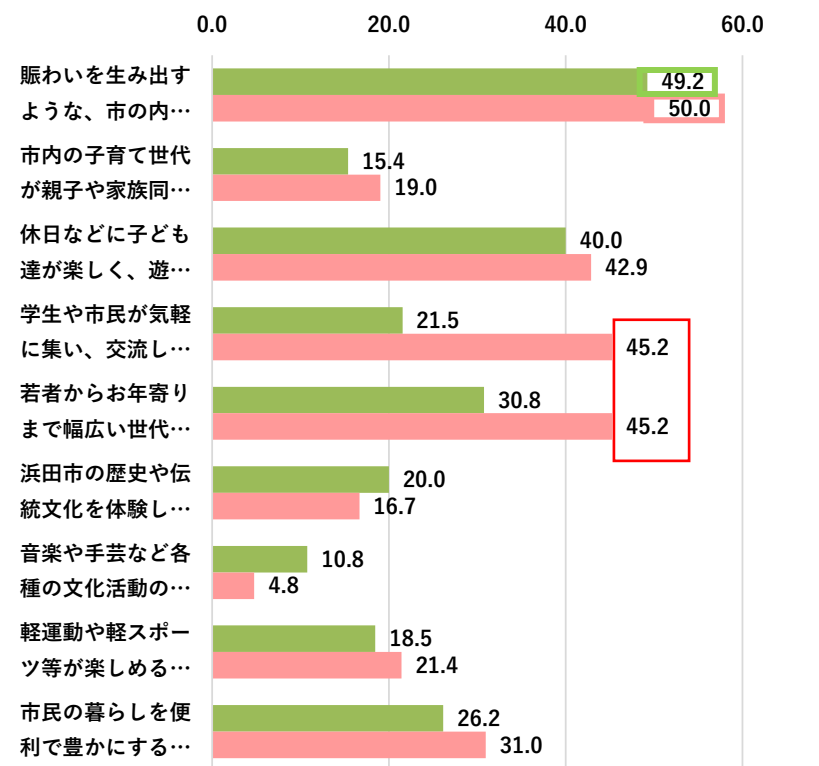
問7. 現在の浜田駅周辺地区について、どのようなイメージ、印象をお持ちですか。また、将来的にどのようなようになってほしいですか。

- 活気がない、お店が少ない・閉まっている
- 居酒屋などの飲食店が多い、賑わっている
- 若者や子どもが行くようなお店が少ないので増やしてほしい
- 色々なお店・施設ができてほしい、賑わってほしい

問8. 三桜酒造跡地は、どのような場になるとよいとお考えですか。



【高校生・大学生別】

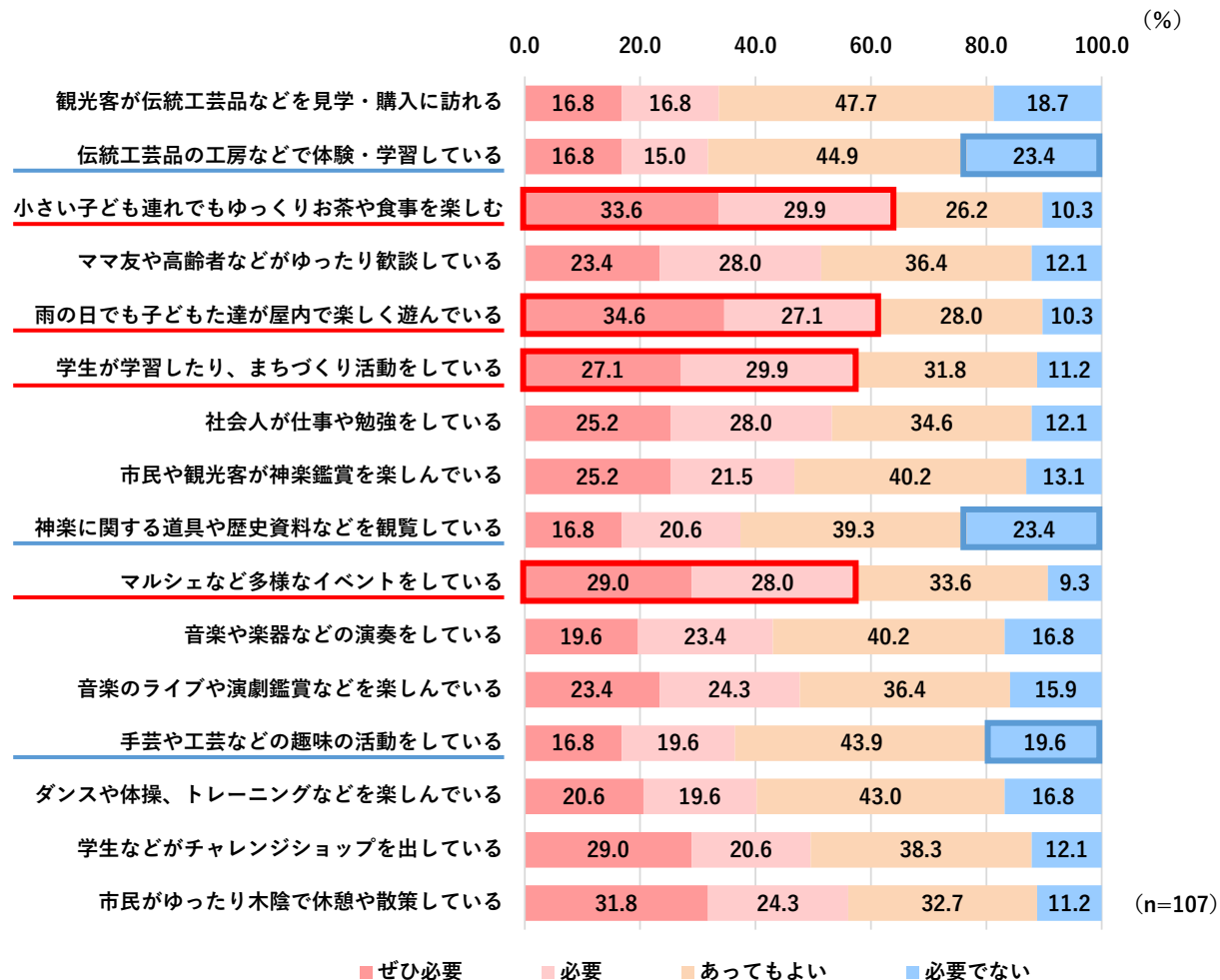


■ 高校生 (n=65)

■ 大学生 (n=42)

学生アンケート

問9－1. 問8で選択した「場」を実現するために、あなたが想定する利用シーンについて、お答えください。

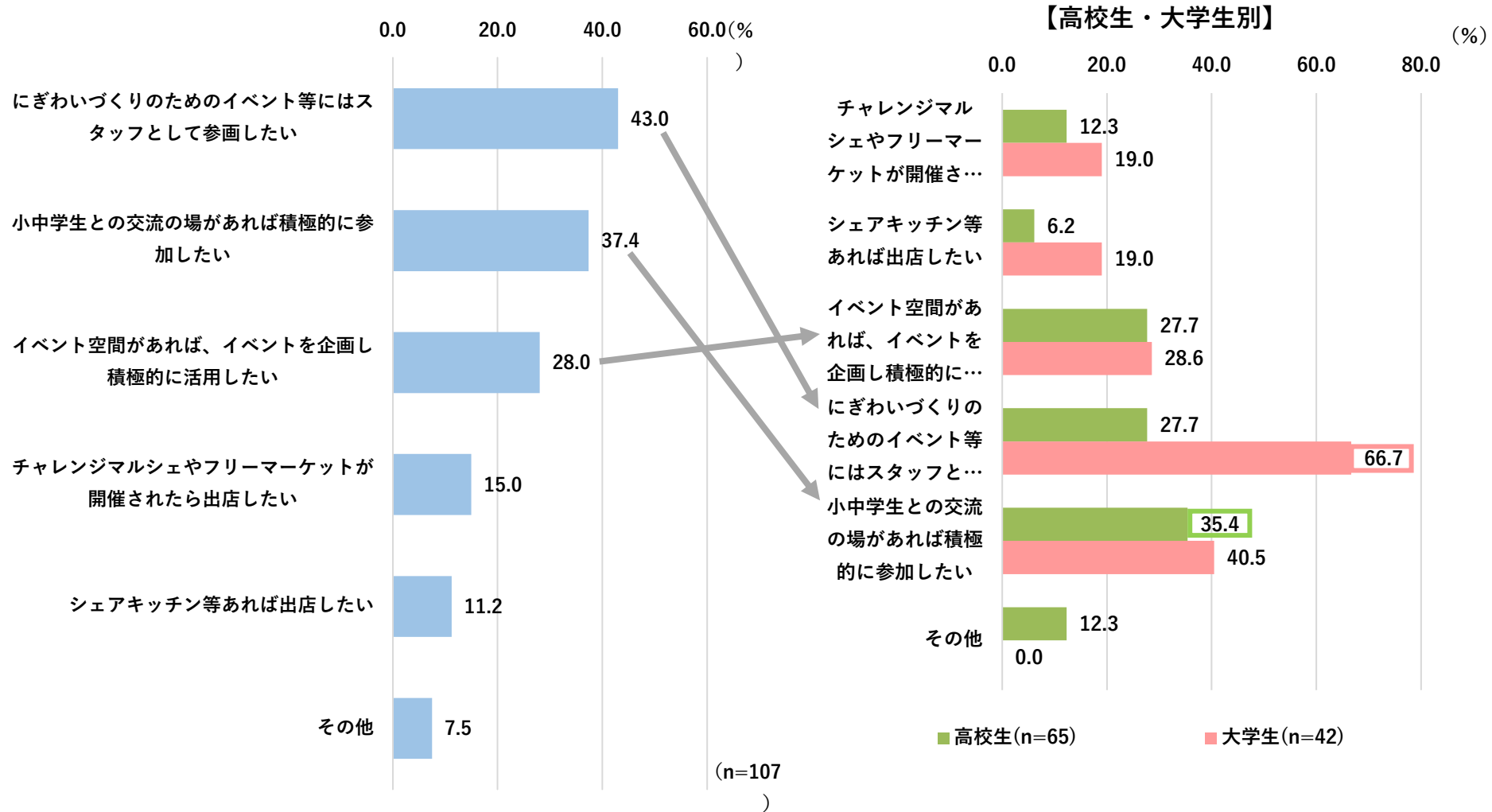


問9－2. その他にあなたが想定する利用シーンがあれば教えてください。

- 憩いの場、交流拠点、イベント会場
- スポーツや健康に関する施設
- カフェ、飲食店
- 映画館

学生アンケート

問 1 0 . 三桜酒造跡地で市民が主体的にかかわることができるとしたら、どんなことで参加したいですか。



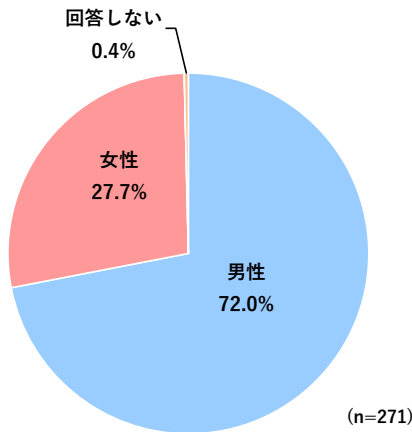
問 1 1 . その他、三桜酒造跡地の活用に対するご意見

- 休憩できるカフェ、商業施設
- スポーツや健康に関する施設

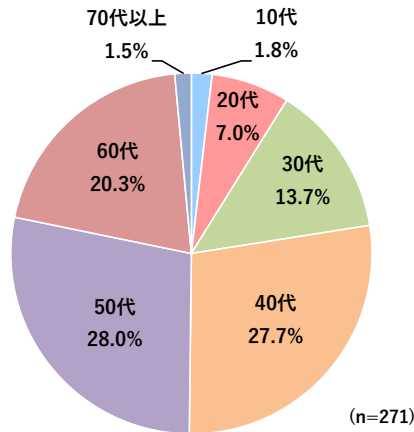
宿泊者アンケート

- 調査方法 浜田駅周辺の宿泊施設（計11施設）の協力を得て、宿泊者に依頼（webによる回答）
- 回答期間 令和5年7月20日～8月20日
- 回答状況 回答者：271人

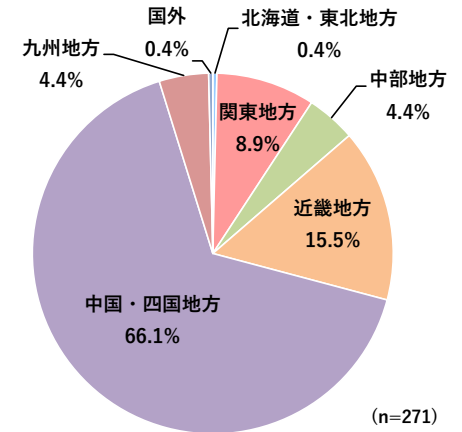
問1-1. 性別



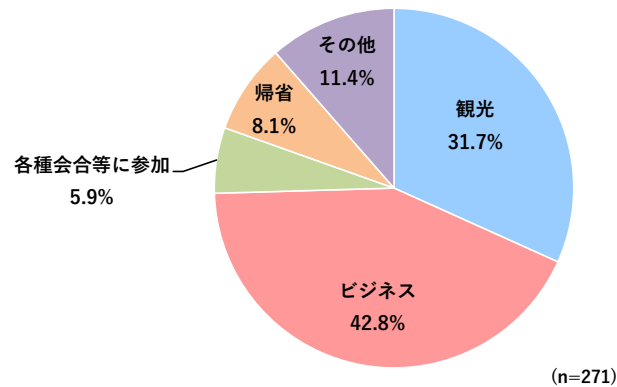
問1-2. ご年齢



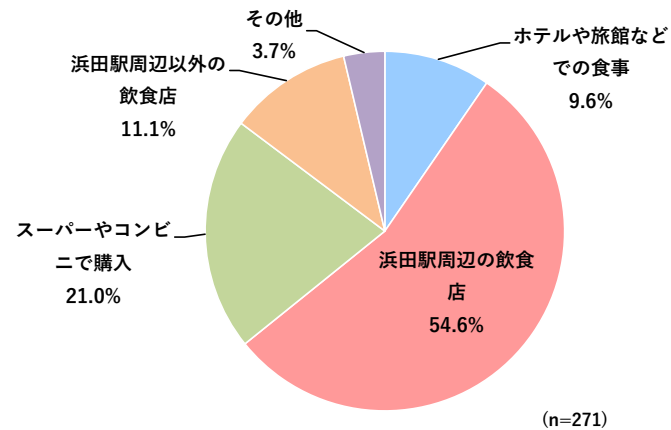
問1-3. 出身地



問2-4. 旅行の主目的

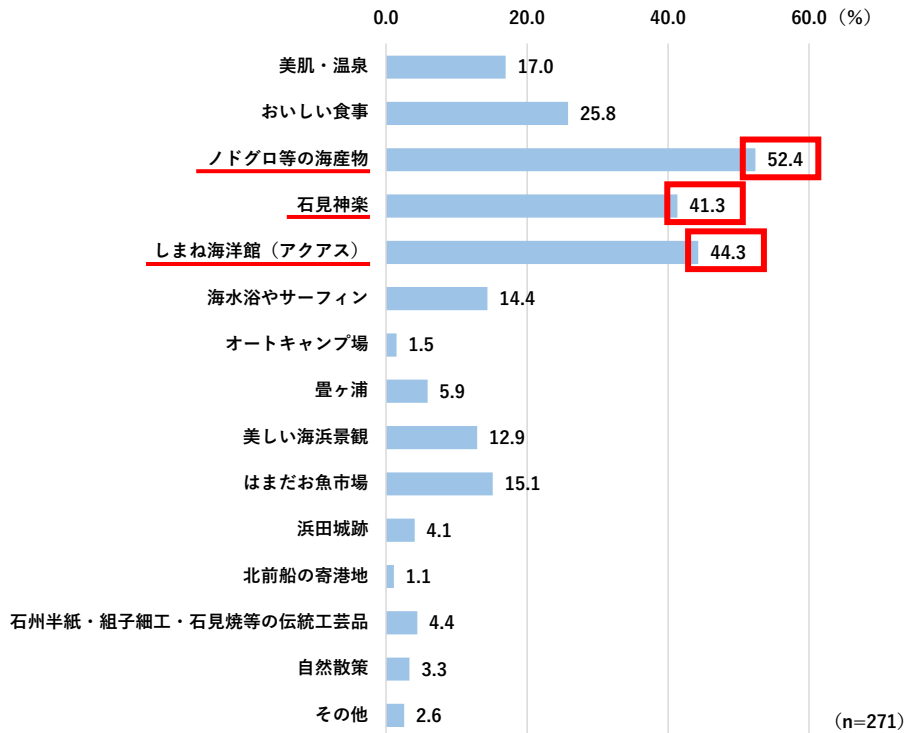


問2-5. 夜の食事の場所

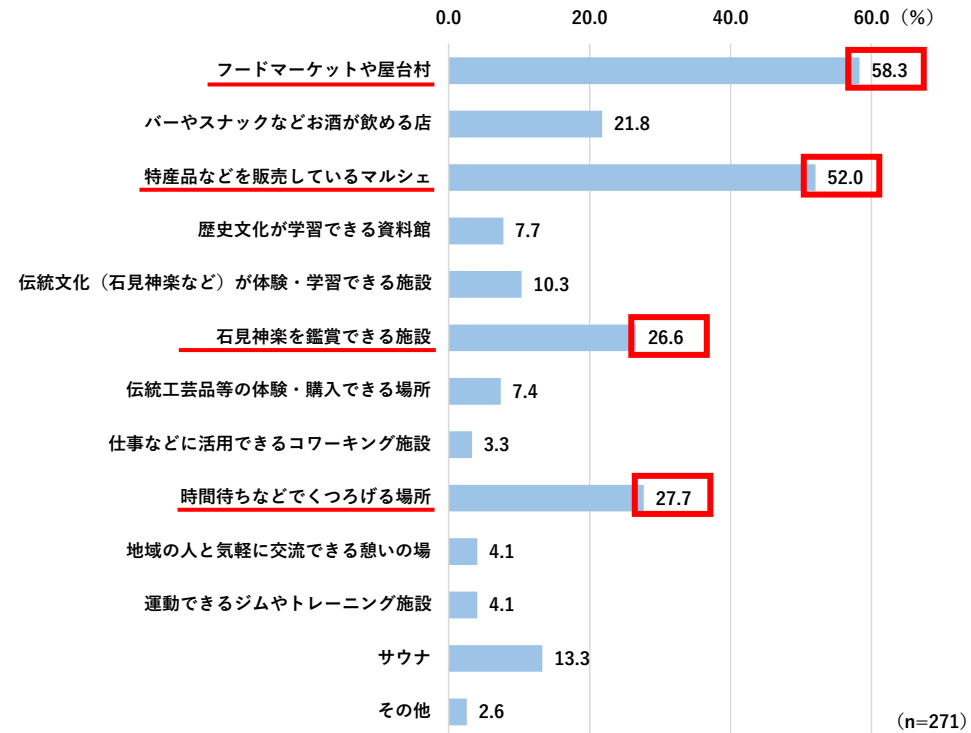


宿泊者アンケート

問3-1. 浜田市の観光資源は何をイメージされますか
(3つまで)



問3-2. 駅周辺にあれば利用したいと思う施設は何ですか
(3つまで)



関係団体等ヒアリング

NPO法人はまだおやこ劇場

- ・ 日 時：令和5年7月22日（土）15:30～17:00
- ・ 場 所：浜田市まちづくりセンター
- ・ 参加者：7名

● 三桜酒造跡地に期待する機能

- ・ 多目的な空間
 - カフェ、マルシェ、音楽、ワークショップ、起業チャレンジ
 - 浜高生と県大生など、学生どうしの交流ができる場所
 - 中高生の居場所：汽車待ち（お迎え待ちできるところがない）、駆け込み寺、子ども食堂（学割）
 - まちづくりセンター移設
 - 100-300人くらいの小規模なイベントホール
 - 松江STICビル、パレットごうつのような施設
- ・ みんなが気軽に集まれる、自然に集まる、出入り自由、誰も排除されない場所
- ・ シニアの新たな雇用確保につながる場所
- ・ 市民のための場所（観光客は駅周辺には来ない）
- ・ 図書館や商店街など周辺とのつながり
- ・ 酒蔵の面影を残してほしい

● 石見神楽関連施設について

- ・ 神楽ファンはごく一部に限られる
- ・ 三宮神社の代替地にはならないのではないかと（元々は奉納神楽であり、神社で舞うから価値がある）
- ・ 一部に神楽コーナーがあっても構わないが、神楽の看板を付けない方が利用しやすい
- ・ 多目的のホールにしておいて、時々神楽をやるのは構わない



関係団体等ヒアリング

島根県立大学学生

- ・ 日 時：令和 5 年 8 月 3 日（木）13:30～15:00
- ・ 場 所：まちなか交流プラザ 会議室
- ・ 参加者：4 名（島根県立大学 地域活動団体GoNext（コネクト））

● 浜田駅周辺に出かける場面

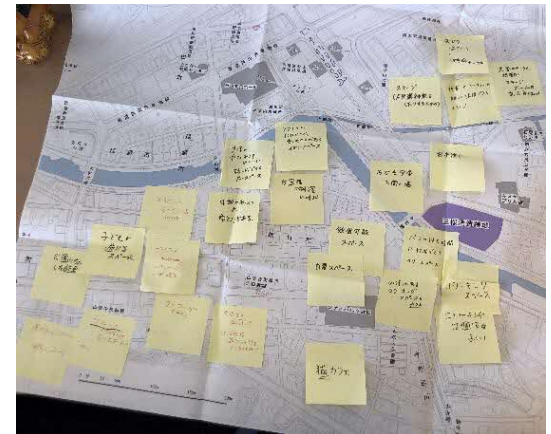
- ・ 買い物（ゆめマート、キヌヤ）
- ・ 飲み会、飲食（焼肉、大判焼、シャトレゼなど）
- ・ アルバイト
- ・ 高速バスの利用（広島に出る）
- ・ 夏祭り（軽音部などが出演）

● 三桜酒造跡地の利活用について提案

- ・ フリースペース（歓談できる／課題・自習ができる／広い・ゆとりがある／個室・ブース／wi-fi／休憩できる／飲食できる／お手洗い／バス待ち）
- ・ マルシェやフリーマーケット（いろんなものが売っていると良い、車がないと行けない・近くにないお店の出展（楓ジェラート、カルディなど）、キッチンカー（スムージーなど））
- ・ カフェ
- ・ 猫カフェ
- ・ ホールやステージ（石見神楽、よさこい、踊り、サークル活動の発表の場）
- ・ 子どもの居場所（公園・遊具／子ども食堂）
- ・ 新しいチャレンジの場

● にぎわい創出に向けて大切なこと

- ・ 地域の新しいチャレンジに大学生が助っ人要員として関わることは多いが、大学生が主体的に企画したものを地域の人と一緒にやりたい



関係団体等ヒアリング

地元自治会（黒川2町内）

- ・ 日 時：令和5年7月26日（水）18:30～19:30
- ・ 場 所：石見まちづくりセンター
- ・ 参加者：8名

● 三桜酒造跡地に期待する機能

- ・ 地元の人が有効に使えるような空間
- ・ 日陰のある公園、広場など、居心地の良い空間
- ・ マルシェやイベントなどを定期的に開催する場所
- ・ 建物を建てる場合は集客や維持管理コストについて慎重に検討すべき
- ・ 中規模のホールはどこかにあった方がよい
- ・ 商業利用も検討すべき
- ・ 駅周辺を商業利用ゾーンとして、ここは市民利用のゾーンとしたらどうか

● 三桜酒造跡地利用の懸念点

- ・ 夜10時位まで毎週神楽を開催するとなると、近隣住民としては厳しい

● 石見神楽関連施設について

- ・ 何らかの神楽関連の施設はあってもよいが、それだけではもったいない
- ・ 複合的な施設を前提に考えると、駐車場の確保も含めて規模的に難しいのではないか
- ・ 観光施設は1か所に集中すべきであり、アクアスやお魚センターなどの既存集客施設と一体的に整備したほうが効果的ではないか
- ・ 神楽は神社でやる方が雰囲気が出る

● 建物の利活用について

- ・ 安全性の観点から、既存の建物を残すのは反対
- ・ 防災マップを作成中であるが、地元では危険な建物という認識

関係団体等ヒアリング

神楽団体関係者

- ・ 日 時：令和5年8月2日（水）18:30～19:45
- ・ 場 所：まちなか交流プラザ 会議室
- ・ 参加者：12名
浜田石見神楽社中連絡協議会
金城町石見神楽社中連絡協議会
旭町石見神楽保存会
弥栄町石見神楽社中連絡協議会
三隅町石見神楽社中協議会



● 「石見神楽伝承施設」の設置について

- ・ 文化継承を目的とした伝承施設の設置を希望する。設置に当たっては、奉納型の伝統的な石見神楽を継承していくための機能を希望する。伝承館については収蔵庫を備えた展示や神楽に精通したスタッフの配置などが必要。ホールについては3方面から鑑賞可能な舞台や夜神楽を前提とした防音設備などが必要。
- ・ 伝承施設の機能が中心にあり、それを損ねない限りにおいて賑わい創出の機能が付随するのは構わないが、賑わい創出を目的に多用途の施設を設置し、その一部に石見神楽伝承施設の機能を包含するといったような考え方は好ましく思わない。
- ・ 伝承施設の設置場所はアクセスの良さや駐車スペースの確保（トラックの搬入経路）を考慮すべき。三桜酒造跡地は有力な候補地だと思うが、ここにこだわるものではない。
- ・ 石見神楽に関する施設整備に対して否定的な意見を持つ市民が少なくないことも理解している。

市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果（まとめ）

●市民アンケートでは、三桜酒造跡地の活用イメージとして、以下の項目が上位になっています。

- ①賑わいを生み出すような、市の内外から多くの人を訪れる場
- ②若者からお年寄りまで幅広い世代が憩い、くつろぐことができる場
- ③市民の暮らしを便利で豊かにするような場

●より具体的な利用シーンとしては、各年代で上位に入っているものは以下のとおりです。

- ・ 小さい子ども連れでもゆっくりお茶や食事を楽しむ
- ・ 雨の日でも子ども達が屋内で楽しく遊んでいる
- ・ 市民がゆったり、木陰で休憩や散策している
- ・ ママ友や高齢者などがゆったり歓談している
- ・ 学生が学習したり、まちづくり活動をしている
- ・ マルシェなど多様なイベントをしている（若い世代で比較的多い）

●ヒアリングでは、カフェなどが併設された市民がくつろげる空間（広場など）で気軽に過ごせる空間であったり、マルシェやイベント等が開催されるような空間が望まれていると思われます。

また、中規模程度のホールがなく、サークル活動の発表の場やイベントなどが開催しにくいという話もありました。

宿泊者アンケート調査結果（まとめ）

●宿泊者アンケートでは、浜田市の観光イメージとして、以下の項目が上位となっており、40％以上の人选择了しました。

①ノドグロ等の海産物

②しまね海洋館（アクアス）

③石見神楽

●宿泊者にとって駅周辺にあったら利用したいと思う施設としては、浜田ならではの飲食やお土産を購入できる場の他、ちょっとした時間を快適に過ごせる空間を望む声がありました。また、石見神楽を鑑賞できる施設への需要も一定数あることが確認されました。

- ・ フードマーケットや屋台村
- ・ 特産品などを販売しているマルシェ
- ・ 時間待ちなどでくつろげる場所
- ・ 石見神楽を鑑賞できる施設
- ・ バーやスナックなどお酒が飲める店

市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果に基づく利活用の方向性

アンケート・ヒアリング調査結果から、三桜酒造跡地の利活用については、市の内外から多くの人が訪れるにぎわいを創出につながる施設を望んでいることが明確になりました。

利活用にあたっては、利用者の主体を「市民」とするか、「観光客」とするかで大きく変わってきます。

①市民利用が主体のにぎわい空間の創出

- ・ 通勤・通学及び買い物などの合間に、ゆっくり過ごせる空間の整備
(公園空間、カフェのような雰囲気があるフリー空間等)
- ・ 週末や休日には、各種のパフォーマンス、体験学習やフリーマーケットなどが開催される空間
(コミュニティデザイン)の整備
(市民のやりたいを実現させる場⇒イチ セトウチのような空間)
- ・ 年に数回は、中規模程度のイベントが開催される空間の整備
(屋内の施設にするか、屋根付きの広場のように屋外の施設にするか)



カフェ、イベント



福山市中央公園



山代スマートパーク (加賀市)



レンタルスペース

イチ セトウチ (福山市)



市民交流広場 (屋根有)

パレットごうつ (江津市)

市民等へのアンケート・ヒアリング調査結果に基づく利活用の方向性

②観光客が主体のにぎわい空間の創出

- ・ 宿泊者アンケートでは、浜田の観光イメージとして海産物、アクアスについて三番目に多いのが「石見神楽」であり、浜田駅周辺にあったら利用する施設で「石見神楽を鑑賞する施設」が四番目に多くなっています。
- ・ 神楽伝承施設については、従前のアンケートや神楽関係者との意見交換において、その必要性は共有されており、観光面からは「**神楽伝承施設の整備**」も**選択肢の一つ**として考えられます。
- ・ 関係者の中では、折角整備するのであれば、伝承施設として資料館と上演ホールが一体となった専用施設としての整備が望ましいという声が多くありました。
- ・ 一方、神楽伝承施設がまちのにぎわい創出に機能するのか懸念する声や駐車場などの確保や周辺環境に対する影響など敷地の広さに関して心配する意見もあります。
- ・ 広報効果や車でのアクセス性を考えると、既存の観光施設（アクアス、はまだお魚市場、道の駅など）と一体的な利用ができる場所が望ましいとする意見もありました。

③民間活用

- ・ 市民の要望の中には、スターバックスコーヒーなど魅力ある商業施設や今少ないファミレスを望む声もありました。
- ・ 人口減少が進む中、利便性の高さを生かし、住宅整備することが地域の活性化につながるという意見もありました。
- ・ また、公共活用そのものにも反対する意見も若干ありました。



スターバックスコーヒー
(玉湯店)



公園と一体的なカフェ
(東京)

アンケートやヒアリング結果から総合すると、この敷地においては「観光客を引き込む」というより、市民が気軽に集い、多様な活動や暮らしの利便につながるような、**市民のための（市民が利用する）施設**の方がより望まれていると思われます。